

投映型フルカラープロジェクタ

ViewLight® LT170J

ビューライト

取扱説明書

本機を安全にお使いいただくために
ご使用の前に必ずお読みください



- | | | |
|-----------------------|---|---|
| 1. 添付品や名称を
確認する | ● | 1 |
| 2. 設置と接続 | ● | 2 |
| 3. 映像を投写する
(基本操作) | ● | 3 |
| 4. 便利な機能 | ● | 4 |
| 5. オンスクリーン
メニュー | ● | 5 |
| 6. ランプの交換/
本体のお手入れ | ● | 6 |
| 7. 付録 | ● | 7 |

📖 詳しい目次は 8, 9 ページにあります。

はじめに

このたびは、NEC 投映型フルカラープロジェクタLT170J (以降「LT170J本体」を「本機」と呼びます) をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本製品は、NEC PC98-NXシリーズやDOS/V対応機 (IBM PC/AT互換機)、Apple Macintoshなどに接続して、文字や図形をスクリーンに鮮明に投映するプロジェクタです。

本機を安全に正しく使用していただくため、ご使用の前に、この取扱説明書 (本書) をよくお読みください。取扱説明書は、いつでも見られる所に大切に保存してください。万一ご使用中にわからないことや不具合が生じたときにお読みください。

本製品には「保証書」を添付しています。保証書は、お買い上げの販売店から必ずお受け取りのうえ、取扱説明書とともに、大切に保存してください。

本機は、日本国内向けモデルです。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- ・ ViewLight、ビューライト、AccuBlendは、NECビューテクノロジー株式会社の登録商標です。
- ・ IBM、PC/ATは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- ・ Macintosh、PowerBookは、米国Apple Computer, Inc.の商標です。
- ・ Microsoft、Windows、PowerPointは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ DLP (Digital Light Processing) は米国テキサスインスツルメンツ社の商標です。
- ・ その他取扱説明書に記載のメーカー名および商品名は、各社の登録商標または商標です。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。
- (4) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では(3)項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

本機を安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。

絵表示の例



△記号は注意（警告を含む）をうながすことを表しています。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号はしてはいけないことを表しています。
図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号はしなければならないことを表しています。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

警告

本機は日本国内専用です



交流100ボルト以外使用禁止

- 日本国内で使用する場合は交流100ボルトで使用してください。
添付の電源コードは国内使用専用です。
日本国外で本機を使用する場合は、電源コードの仕様を確認してください。使用する国の規格・電源電圧に適合した電源コードを使用すれば、海外でも使用可能です。電源コードは必ず使用する国の規格・電源電圧に適合したものを使ってください。
詳細に関してはNECプロジェクタ・カスタマサポートセンターまでお問い合わせください。

電源コードの取り扱いには大切に



- 電源コードは大切に取扱ってください。コードが破損すると、火災・感電の原因となります。
 - ・ 添付されているもの以外の電源コードは使用しない
 - ・ コードの上に重い物をのせない
 - ・ コードをプロジェクタの下敷きしない
 - ・ コードの上を敷物などで覆わない
 - ・ コードを傷つけない、加工しない
 - ・ コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
 - ・ コードを加熱しない
- 電源コードが傷んだら（芯線の露出・断線など）販売店に交換をご依頼ください。

故障したときは電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

- 煙が出ている、変なにおいや音がある場合やプロジェクタを落したり、キャビネットを破損した場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となります。販売店へ修理をご依頼ください。

水場や水にぬれるような所には置かない



水ぬれ禁止

- 次のような水にぬれるようなおそれがある所では使用しないでください。またプロジェクタの上に水の入った容器を置かないでください。火災・感電の原因となります。
 - ・ 雨天や降雪中、海岸や水辺で使用しない
 - ・ 風呂やシャワー室で使用しない
 - ・ プロジェクタの上に花びん、植木鉢を置かない
 - ・ プロジェクタの上にコップ、化粧品、薬品を置かない
- 万一プロジェクタの内部に水などが入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

次のような所では使用しない



- 次のような所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
 - ・ ぐらついた台の上、傾いた所など、不安定な場所
 - ・ 暖房の近くや振動の多い所
 - ・ 湿気やほこりの多い場所
 - ・ 油煙や湯気の当たるような場所
 - ・ 調理台や加湿器のそば

警告

内部に物を入れない



異物挿入禁止

- プロジェクタの通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。万一異物がプロジェクタ内部に入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

キャビネットは絶対にあけない



分解禁止

- プロジェクタのキャビネットを外したり、あけたりしないでください。また改造しないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご相談ください。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない



- 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。感電の原因となります。

プロジェクタのレンズをのぞかない



レンズをのぞかない

- プロジェクタのレンズをのぞかないでください。動作中は強い光が投写されていますので、目を痛める原因となります。特にお子様にはご注意ください。

ランプ交換は電源を切ってから



電源プラグをコンセントから抜く

- ランプの交換は、電源を切り約60秒間待って、冷却ファン停止後、電源プラグをコンセントから抜き、約60分おいてから行ってください。動作中や停止直後にランプを交換すると高温のため、やけどの原因となります。詳細は70～72ページをご覧ください。

天吊りの設置について



- 天吊りなどの特別な工事が必要な設置につきましては販売店にご相談ください。お客様による設置は絶対におやめください。落下してけがの原因となります。

⚠ 注意

ぬれた手で電源プラグに触れない



ぬれた手は危険

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

通風孔をふさがない



- プロジェクタの通風孔をふさがないでください。またプロジェクタの下に紙や布などの柔らかい物を置かないでください。火災の原因となることがあります。プロジェクタを設置する場所は周囲から適当な空間（目安として15cm以上）あけてください。

動作中にレンズにふたをしない



- 動作中に、内蔵のレンズシャッター以外のものでレンズにふたをしないでください。ふたの部分が高温になり溶けることがあります。
- 動作中にレンズの前に金魚鉢、凸レンズ（虫眼鏡）などを置かないでください。火災の原因となることがあります。

移動するときは電源コードを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

- 移動させる場合は、電源を切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続ケーブルを外したことを確認のうえ、行ってください。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

- 長期間、プロジェクタをご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れの際は電源コードを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

投写中は排気口に触らない



- 投写中および投写終了直後は、排気口付近を触らないでください。排気口付近が高温になる場合があります、やけどの原因となることがあります。

キャリングケースの取り扱いについて



無理な扱いはしない

- プロジェクタを入れて振り回さないでください。また、本機および本機の添付品以外は入れないでください。プロジェクタやキャリングケースが落下して、けがの原因となることがあります。

注意

電池の取り扱いについて



- 電池の取り扱いには注意してください。火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
 - ・ 電池をショート、分解、火に入れたりしない
 - ・ 指定以外の電池は使用しない
 - ・ 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
 - ・ 電池を入れるときは、極性(＋と－の向き)に注意し、表示どおりに入れる

点検・工事について



内部の掃除を販売店で

- 1年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。プロジェクタの内部にほこりがたまったら、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部の掃除費用につきましては販売店などにご相談ください。

お願い

性能確保のため、次の点にご留意ください

- 振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください。
動力源などの振動が伝わる所に設置したり、車両、船舶などに搭載すると、本機に振動や衝撃が加わって内部の部品がいたみ、故障の原因となります。
振動や衝撃の加わらない場所に設置してください。
- 高圧電線や動力源の近くに設置しないでください。
高圧電線、動力源の近くに設置すると、妨害を受ける場合があります。
- 本機を裏返した状態で、上面を床やテーブルなどに付けて設置しないでください。
POWER (ON/STAND BY) ボタンが押されて電源が入ってしまうことがあります。
- たばこの煙の多い場所での使用・長時間の使用
たばこの煙・ほこりの多い場所で使用する場合、または長時間連続して (5時間/日 かつ 260日/年を超えて) 使用する場合は、あらかじめ当社にご相談ください。
- 本機を長時間にわたり連続して使用される場合は、「ファン高速モード」を「動作」にしてください (▶ 66ページ)。
- 本機は、設置角度 $\pm 10^\circ$ 以内で使用してください。
設置角度が上へ 10° または下へ 10° を超えた状態で使用した場合は、ランプの寿命が短くなります。
- スクリーンへの外光対策をしてください。
スクリーンには、照明など本機以外からの光が入らないようにしてください。
外光が入らないほど、ハイコントラストで美しい映像が見られます。
- スクリーンについて
ご使用のスクリーンに汚れ、傷、変色などが発生すると、きれいな映像が見られません。
スクリーンに揮発性のものをかけたり、傷や汚れが付かないよう取り扱いにご注意ください。
- 持ち運びについて
添付のソフトキャリングケースに収納して運んでください。その際は
 - ・ レンズに傷が付かないように必ずレンズシャッターを閉じてください。
 - ・ 振り回したりして、プロジェクタ本体に強い衝撃を与えないでください。
 - ・ 宅配便や貨物輸送はしないでください。プロジェクタの故障の原因となります。
- 投写レンズ面は素手でさわらないでください。
投写レンズ面に指紋や汚れが付くと、拡大されてスクリーンに映りますので、レンズ面には手をふれないでください。
また、本機を使用されないときは、レンズシャッターを閉じておいてください。
- 廃棄について
本体廃棄の際は、お買い上げの販売店、または自治体にお問い合わせください。

● ランプ取り扱い上の注意

- プロジェクタの光源には、内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。
ランプは、衝撃やキズ、使用時間の経過による劣化などにより、大きな音をともなって破裂したり、不点灯状態となることがあります。また、ランプが破裂や不点灯に至るまでの時間、条件には、ランプの個体差や使用条件によって差があり、本取扱説明書に記してある指定の使用時間内であっても、破裂または不点灯状態に至ることがあります。
なお、指定の使用時間を超えてお使いになった場合は、ランプが破裂する可能性が高くなりますので、ランプ交換の指示が出た場合には、すみやかに新しいランプに交換してください。
- ランプ破裂時には、ランプハウス内にガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部に含まれるガスがプロジェクタの通風孔から排出されることがあります。ランプ内部に使用されているガスには水銀が含まれていますので、破裂した場合は窓や扉をあけるなど十分に換気を行ってください。ガスを吸い込んだり、目に入ったりした場合には、すみやかに医師にご相談ください。
- ランプが破裂した場合には、プロジェクタ内部にガラスの破片が散乱している可能性があります。プロジェクタ内部の清掃、ランプの交換その他の修理について、必ずお買い上げの販売店またはNECプロジェクタ・カスタマサポートセンターに依頼し、お客様ご自身でプロジェクタ内部の清掃、ランプ交換を行わないでください。

● 電源プラグを抜く際の注意

以下のような場合は電源プラグをコンセントから絶対に抜かないでください。
機器が故障するおそれがあります。

- 砂時計アイコンが表示されているとき
- 電源を切ったあとのファンの回転中（ファンは約60秒間回転します）

目次

はじめに	表紙裏
本機を安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください ..	1
お願い	6
目次	8
本書の表記について	10

1. 添付品や名称を確認する 11

1-1. 特長	12
1-2. 添付品の確認	13
1-3. 本体各部の名称	14
1-4. リモコン各部の名称	17

2. 設置と接続 19

2-1. 設置と接続の流れ	20
2-2. スクリーンとプロジェクタを設置する	21
2-3. パソコンと接続する	22
2-4. DVDプレーヤなどのAV機器と接続する	24
2-5. 書画カメラと接続する	26
2-6. カメラ用の三脚に取り付ける	27
2-7. 電源コードを接続する	28

3. 映像を投写する（基本操作） 29

3-1. 映像を投写する流れ	30
3-2. 本機の電源を入れる	31
3-3. 入力信号を選択する	33
3-4. 投写画面の位置と大きさを調整する	34
3-5. 台形歪みを手動で調整する	37
3-6. 映像を自動調整する	38
3-7. 本機の音量を調整する	39
3-8. 本機の電源を切る	40
3-9. あとかたづけ	41

4. 便利な機能 43

4-1. 映像と音声を消去する	44
4-2. 動画を静止画にする	44
4-3. 映像を拡大する	44
4-4. セキュリティを設定して無断使用を防止する	45

5. オンスクリーンメニュー	49
5-1. オンスクリーンメニューの基本操作	50
5-2. オンスクリーンメニュー一覧	54
5-3. ベーシックメニュー	56
5-4. 画像設定	61
5-5. 機器設定1	63
5-6. 機器設定2	66
5-7. 情報	67
5-8. データリセット	68
6. ランプの交換／本体のお手入れ	69
6-1. ランプの交換	70
6-2. キャビネットの清掃	73
6-3. レンズの清掃	74
7. 付録.....	75
故障かな？と思ったら	76
インジケータ表示一覧.....	79
投写距離とスクリーンサイズ	81
対応解像度一覧	83
外観図	84
関連商品一覧.....	85
コンピュータ映像入力端子のピン配列と信号名	85
仕様	86
保証と修理サービス（必ずお読みください）	87
トラブルチェックシート	88
海外でご使用になる場合：トラベルケアのご紹介	90
索引	98
ビューライトクラブのご案内	裏表紙

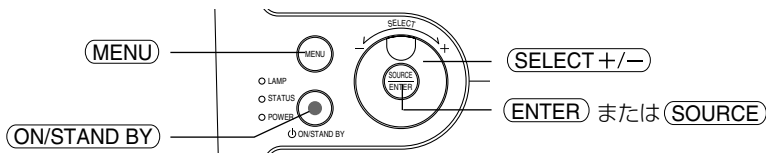
本書の表記について

マークの意味

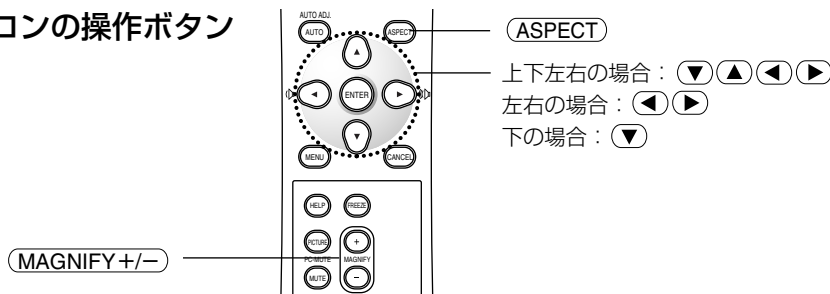
	データが消えたり、もとに戻せない操作など、十分に注意していただきたいことを表しています。
	注意や制限事項を表しています。
	補足説明や役立つ情報を表しています。
	本書内の参照ページを表しています。

操作ボタン、セレクトダイヤルの表記例

●本体の操作ボタン、セレクトダイヤル

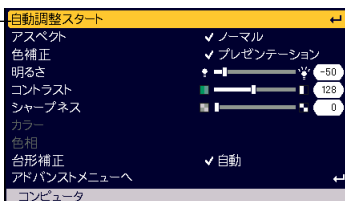


●リモコンの操作ボタン



メニュー項目の表記例

〔自動調整スタート〕



●本書に載せている表示画面は、実際と多少異なる場合があります。

第1章

添付品や名称を確認する

.....

1-1. 特長	12
1-2. 添付品の確認	13
1-3. 本体各部の名称	14
1-4. リモコン各部の名称	17

1-1. 特長

● DLP™方式の小型高輝度プロジェクタ

DLP™方式を採用し、小型で、高輝度を実現しました。

● パソコン入力信号を自動調整

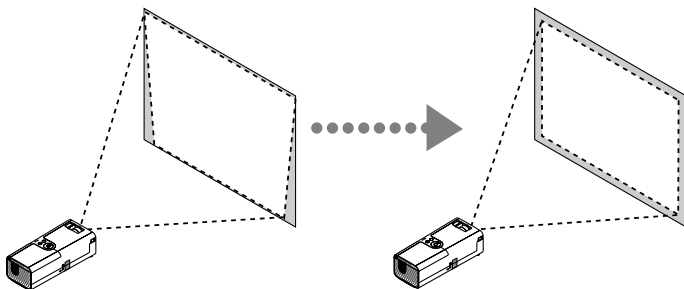
アナログRGB出力のDOS/V対応機やMacintoshなど、パソコン入力信号も自動調整。

● アドバンスド・アキュブレンド機能によりU-XGAまでの解像度に対応

XGA (1024×768ドット) にフル対応、NEC独自のアドバンスド・アキュブレンド機能によりU-XGA (1600×1200ドット) の入力信号までカバー。

● 投写画面の台形歪みを自動的に補正

本機の上下方向の傾きを感知し、投写した画面が台形に歪むのを自動的に補正します。



● 動画もきれいに再生できるコンポーネント入力に対応

コンピュータ映像入力端子に別売のコンポーネントビデオ変換アダプタ (形名ADP-CV1) を接続すると、自動判別機能によりコンポーネント信号に自動的に切り替えます。DVDやハイビジョン放送など16:9のワイドサイズ映像もクリアなデジタル映像で再生できます。

● お好みの色を設定&記憶できる、色補正機能

プレゼンテーションや映画など、映像ソースに応じた映像補正機能を搭載。5つの映像モードから選択できます。また、お客様が調整した状態を本体内のメモリに記憶できます。

● 他人の無断使用を防止するセキュリティ機能

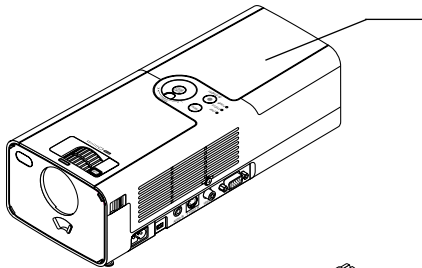
本機にキーワードを登録することで、本機を無断で使用されないようにすることができます。

● カメラ用の三脚にも取り付け可能

添付の三脚用アダプタを使用すると、本機をカメラ用の三脚に取り付けることができます。

1-2. 添付品の確認

添付品の内容をご確認ください。

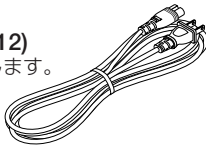


プロジェクタ (本機)

パソコンやDVDプレーヤなどを接続して、画面や映像を大きなスクリーンに映す機器です。

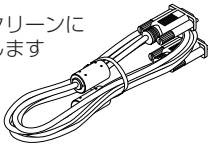
電源コード (07N080112)

AC100Vと本機に接続します。



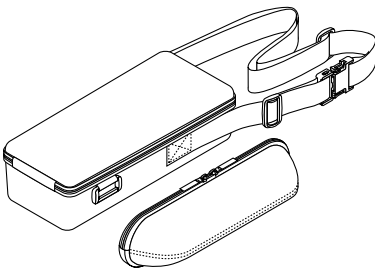
RGB信号ケーブル (ミニD-Sub 15ピン) (07N520031)

パソコンの画面をスクリーンに投写する場合に使用します (●22ページ)。



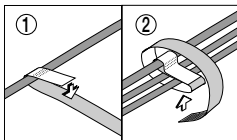
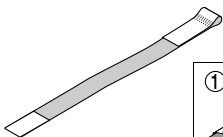
ソフトキャリングケース (024BS7281)

本機や添付品を収納します。移動時や保管時にご使用ください (●42ページ)。



結束バンド (024B17871)

ケーブル類を束ねるときに使用します。



リモコン (07N900431)

本機の電源の入／切や、投写する映像信号の切り替え操作などができます。

ご購入後はじめて使用するときは、添付の単4乾電池2本をセットしてください (●18ページ)。



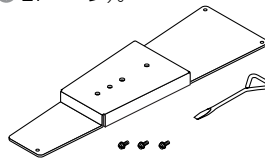
単4乾電池 (リモコン用) 2本

添付のリモコンにセットします。



三脚用アダプタ (024H49051)、マイナスドライバー (024C05941)、ネジ3本

本機をカメラ用の三脚に取り付ける際に使用します (●27ページ)。



クイックガイド

機器の接続、電源「ON」、投写画面の調整、操作ボタンの働きなど、基本的な操作方法をコンパクトにまとめて説明しています。

取扱説明書 (本書)

本機の使いかた、安全のために守っていただきたいこと、保証とサービスなどについて記載しています。

保証書

プロジェクタの保証内容・条件を記載しています。

ビューライต์クラブ申込書

ビューライต์クラブに入会していただくと、会員ならではのサービスが受けられます。

入会金・会費は無料です。

1

添付品や名称を確認する



- 万一添付品などが不足していたり破損している場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 添付品の外観が本書のイラストと多少異なる場合がありますが、実用上の支障はありません。

1-3. 本体各部の名称

● 本体前面

ズームリング

投写した画面の大きさを微調整します(● 36ページ)。

フォーカスリング

映像のピントを合わせます(● 36ページ)。

リモコン受光部

リモコンの信号を受ける部分です(● 18ページ)。本機のリモコン受光部は、前面の1箇所のみです。

レンズ

ここから映像が投写されます。

レンズシャッター開閉レバー

レバーをスライドしてレンズシャッターを開閉します(● 31ページ)。

チルトフット (左・右)

投写角度を調整します。チルトボタンを押して上下に伸縮できます(● 35ページ)。

チルトボタン (RUSH)

チルトボタンの「」マーク部分を押すとチルトフットを伸縮できます。本機の投写角度を固定したいところで、チルトボタンから指を離します(● 35ページ)。

本体操作部

本機の電源の入/切や、投写する映像信号の切り替え操作などができます(● 15ページ)。

吸気口

空気を取り込んで内部を冷やします。

接続端子部

各種映像信号や音声信号のケーブルを接続します(● 16ページ)。

AC IN 端子

添付の電源コードを接続します(● 28ページ)。

チルトフット微調整ダイヤル(左・右)

ダイヤルを回すとチルトフットの長さを微調整できます。

● 本体背面

ランプカバー

ランプ交換のときカバーを外します(● 70ページ)。

ランプカバーネジ

排気口

ランプの熱を排気します。

チルトフット微調整ダイヤル (左・右)

ダイヤルを回すとチルトフットの長さを微調整できます。

スピーカ (モノラル)

音声入力端子から入力された音声を出します(● 39ページ)。

盗難防止用ロック

盗難防止のためワイヤーケーブルを付ける際に使用します。詳しくは次ページのをご覧ください。



● 盗難防止用ロックについて

盗難防止用ロックは、キーケーブルロック等のセキュリティワイヤーに対応しています。
製品についてのお問い合わせ先は、以下の通りです。

日本ボラデジタル株式会社 第3営業部

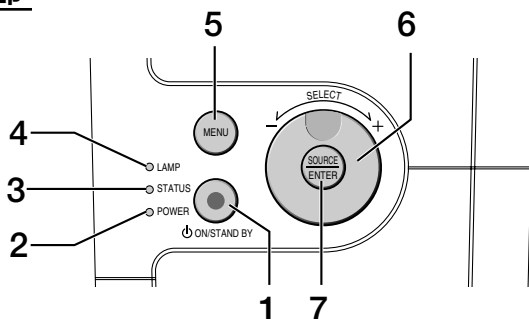
〒104-0032 東京都中央区八丁堀1丁目5番2号 はごろもビル

Tel : 03-3537-1070 Fax : 03-3537-1071

1

添付品や名称を確認する

本体操作部



1 POWER (ON/STAND BY) ボタン

本機の電源を入/切(スタンバイ状態)します。
電源を入れるときは、2秒以上押します。
電源を切る(スタンバイ状態)ときは、一度
押して電源オフ確認メッセージを表示して
もう一度 (ON/STAND BY) (または (ENTER)) ボ
タンを押します。

2 POWERインジケータ

電源が入っているときは緑色に点灯します
(● 31ページ)。
電源が切れている(スタンバイ状態)ときは
オレンジ色に点灯します。

3 STATUSインジケータ

本体キーロック中に操作ボタンを押したと
きや、本機に異常が発生したときに、点
灯/点滅します。
詳しくは「インジケータ表示一覧」(● 79
ページ)をご覧ください。

4 LAMPインジケータ

ランプの交換時期がきたことやランプモ
ードの状態(エコモード)をお知らせしま
す(● 80ページ)。

5 (MENU) ボタン

各種設定・調整のメニューを表示しま
す(● 51ページ)。

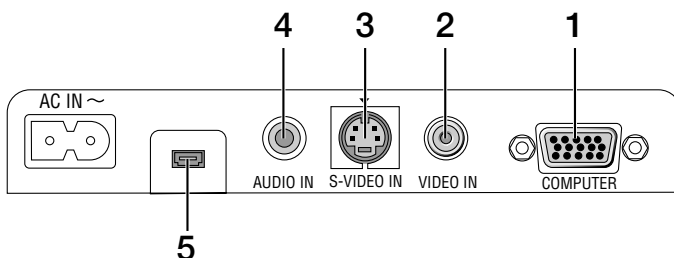
6 (SELECT+/-)ダイヤル(音量調整を兼 用)

- ・メニューを表示しているときに
(SELECT+/-)ダイヤルを回すと、設定・
調整したい項目を選択できます(● 51
ページ)。
- ・メニューを表示していないときは
音量の調整ができます(● 39ページ)。

7 (SOURCE) ボタンまたは (ENTER) ボタン

- ・メニューを表示していないときは
(SOURCE) ボタンの働きをします。
(SOURCE) ボタンを押すと、信号選択画面
が表示されます(● 33ページ)。
- ・メニューを表示しているときは (ENTER) ボ
タンの働きをします。(ENTER) ボタンを
押すと、メニュー項目を表示したり、項
目を決定します(● 51ページ)。

接続端子部



1 コンピュータ映像入力端子

(COMPUTER) (ミニD-Sub 15ピン)

パソコンのディスプレイ出力端子や、DVDプレーヤなどのコンポーネント出力端子と接続します (● 22,24ページ)。

2 ビデオ映像入力端子 (VIDEO IN)

(RCA-フォノ)

ビデオデッキやDVDプレーヤなどの映像出力端子と接続します (● 25,26ページ)。

3 S-ビデオ映像入力端子 (S-VIDEO IN) (ミニDIN-4ピン)

ビデオデッキやDVDプレーヤなどのS映像出力端子と接続します (● 25,26ページ)。

4 音声入力端子 (AUDIO IN) (ステレオ・ミニ)

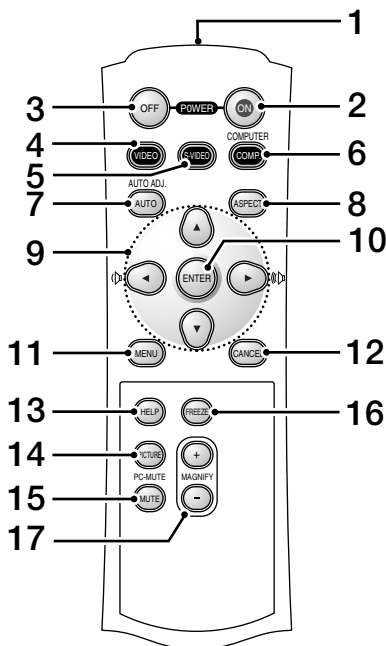
パソコンまたはDVDプレーヤなどの音声出力端子と接続すると、本機のスピーカから音が出せます (● 22,24ページ)。

本機のスピーカから出力される音声はモノラルのみです。

5 メンテナンス用端子

サービスマン用の端子です。

1-4. リモコン各部の名称



1 リモコン送信部

赤外線によるリモコン信号が送信されます。本体のリモコン受光部に向けて操作してください。

2 POWER (ON) ボタン

2秒以上押して、スタンバイ時 (POWERインジケータがオレンジ色に点灯) に本機の電源を入れます。

3 POWER (OFF) ボタン

一度押して電源オフ確認メッセージを表示してもう一度 (OFF) (または (ENTER)) ボタンを押すと、本機の電源が切れます (スタンバイ状態)。

4 (VIDEO) ボタン

ビデオ入力を選択します。

5 (S-VIDEO) ボタン

S-ビデオ入力を選択します。

6 (COMPUTER) ボタン

コンピュータ入力 (またはコンポーネント) を選択します。

7 (AUTO ADJ.) ボタン

映しているRGB信号の画像を最適な状態に自動調整します (● 39ページ)。

8 (ASPECT) ボタン

アスペクト調整項目を表示します (● 56ページ)。

9 (方向キー) ボタン

メニュー操作や (MAGNIFY +/-) ボタンを使った画面拡大時の表示位置調整に使います。メニューを表示していないときに (左右) ボタンを押すと、内蔵スピーカの音量を調整できます。

10 (ENTER) ボタン

メニュー表示中は、次の階層のメニューに進みます。

確認メッセージ表示中は、項目を決定します。

11 (MENU) ボタン

各種設定・調整のメニューを表示します。メニュー表示中に押すと、メニューを閉じます。

12 (CANCEL) ボタン

メニュー表示中は、前の階層のメニューに戻ります。ベーシックメニューにカーソルがあるときは、メニューを閉じます。

確認メッセージ表示中は、操作を取り消します。

13 (HELP) ボタン

情報画面を表示します (● 67ページ)。

14 (PICTURE) ボタン

ボタンを押すたびに、明るさ、コントラスト、シャープネス、カラー、色相の映像調整項目を順に表示します (● 59ページ)。

15 (PIC-MUTE) ボタン

映像と音声を一時的に消します。もう一度押すと戻ります (メニュー表示中に押した場合は、メニューも消えます)。

16 (FREEZE) ボタン

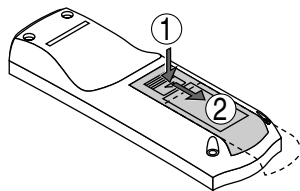
表示されている画像が静止画となります。もう一度押すと戻ります。

17 (MAGNIFY +/-) ボタン

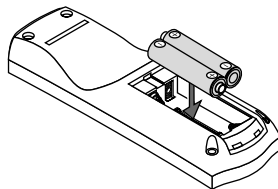
画面の拡大・縮小 (もとに戻す) をします (● 44ページ)。

●電池の入れかた

1 リモコン裏面の電池ケースのふたを外す。



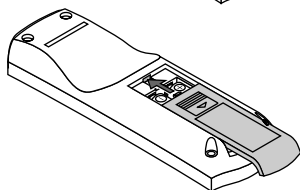
2 ケース内部に印刷されている＋、－の向きに合わせて単4乾電池をセットする。



3 もと通りにふたをする。



- 乾電池を交換するときは、2本とも同じ種類の単4乾電池をお買い求めください。

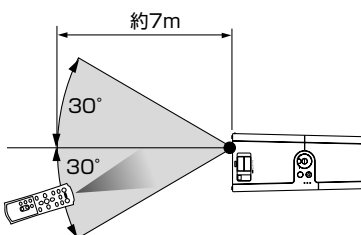


●リモコンの有効範囲

リモコン送信部を本体のリモコン受光部に向けてリモコンを操作してください。およそ次の範囲内でリモコンの信号が受信できます。

リモコンをスクリーンに反射させて本体前面のリモコン受光部で受信することもできます。

【水平方向の受光範囲】



(注) 有効範囲のイメージを表した図のため実際とは多少異なります。

●リモコンの使用上の注意

- ・ 本機のリモコン受光部やリモコン送信部に明るい光が当たっていたり、途中で障害物があると信号がさえぎられていると動作しません。
- ・ 本体から約7m以内で本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
- ・ リモコンを落したり、誤った取り扱いはしないでください。
- ・ リモコンに水や液体をかけないでください。万一ぬれた場合は、すぐにふき取ってください。
- ・ できるだけ熱や湿気のないところで使用してください。
- ・ 長期間リモコンを使用しないときは、乾電池を取り出してください。

第2章

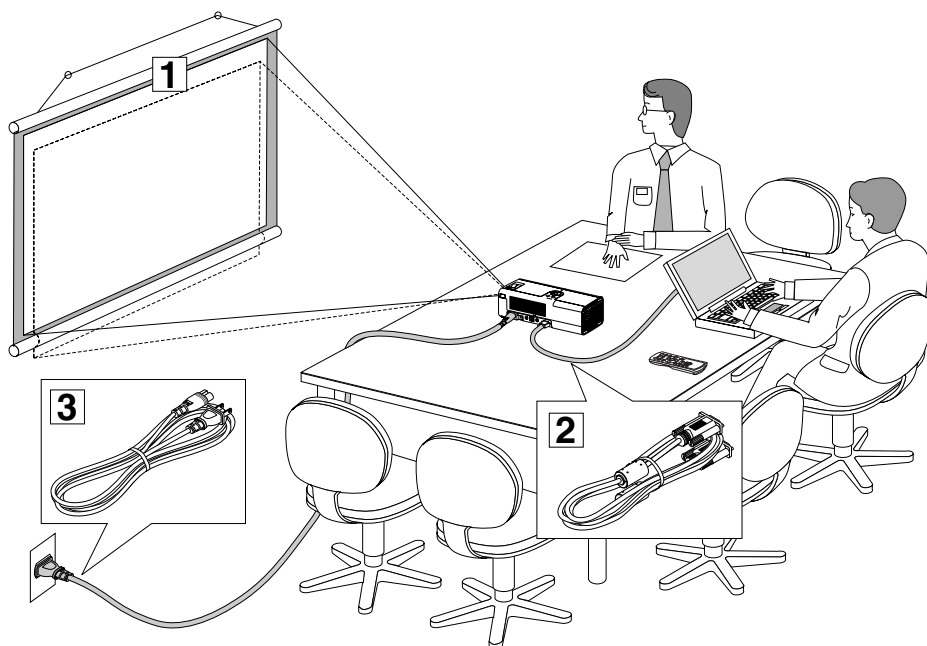
設置と接続

.....

2-1. 設置と接続の流れ	20
2-2. スクリーンとプロジェクタを設置する ...	21
2-3. パソコンと接続する	22
2-4. DVDプレーヤなどのAV機器と接続する ...	24
2-5. 書画カメラと接続する	26
2-6. カメラ用の三脚に取り付ける	27
2-7. 電源コードを接続する	28

2-1. 設置と接続の流れ

프로젝터를設置する場合は、次の流れで行います。



ステップ 1

スクリーンと 프로젝터를設置する (➡ 21ページ)



ステップ 2

パソコンやビデオデッキなどを 프로젝터に接続する

- パソコンと接続する場合 (➡ 22ページ)
- DVDプレーヤーやビデオデッキなどのAV機器と接続する場合 (➡ 24,25ページ)
- 書画カメラと接続する場合 (➡ 26ページ)
- カメラ用の三脚に取り付けて使用する場合 (➡ 27ページ)



ステップ 3

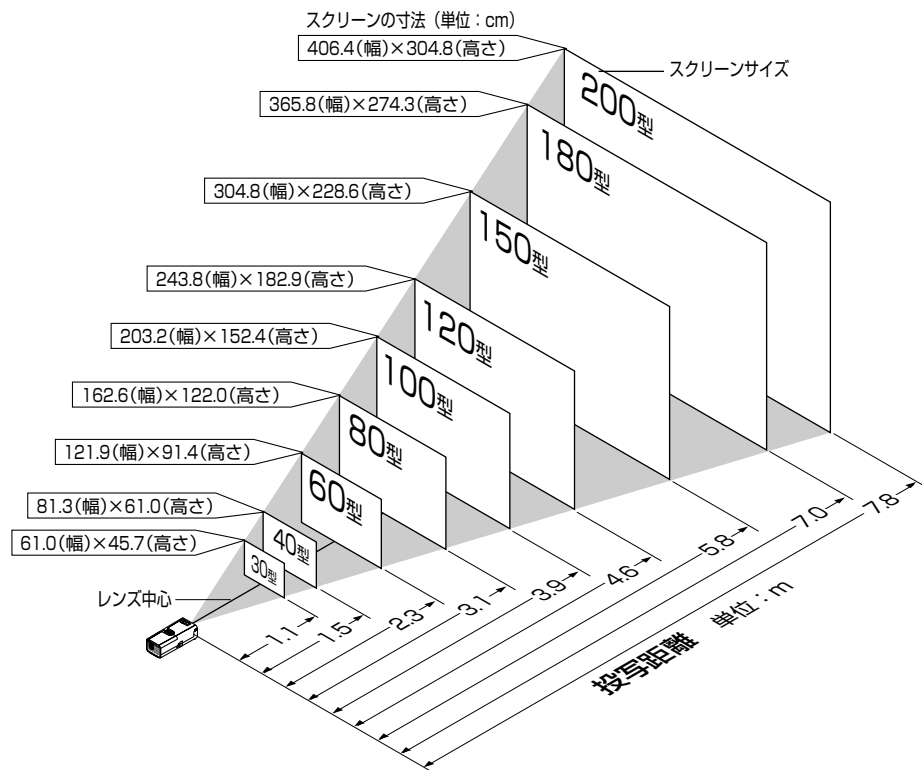
電源コードを接続する (➡ 28ページ)

2-2. スクリーンとプロジェクタを設置する

下図を参照して、適切な画面サイズとなる位置にプロジェクタを設置してください。

例1：100型のスクリーンに投写する場合は、下図より3.9m 離して設置します。

例2：スクリーンから5.8m 離してプロジェクタを設置すると、下図より約150型の画面となります。

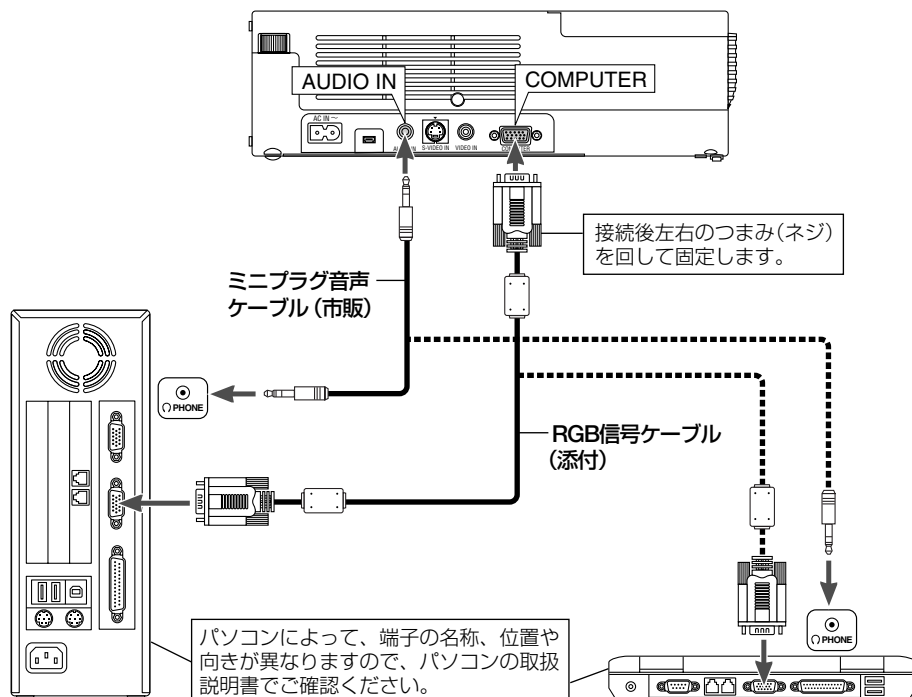


参考

- この図のスクリーン寸法は、ズームリングのテレ (投写面積が最小) 側とワイド (投写面積が最大) 側の間の値です。
ズームリングを操作すると、画面のサイズを約±15%の範囲で変更することができます。
なお、図の各寸法は、設計値のため実際の寸法と多少の誤差がありますので目安としてください。
- 投写距離と画面サイズについては、付録の「投写距離とスクリーンサイズ」(81,82 ページ) をご覧ください。

2-3. パソコンと接続する

パソコン側のディスプレイ出力端子(ミニD-Sub15ピン)と、本機のコンピュータ映像入力端子(COMPUTER)を、添付のRGB信号ケーブルで接続します。



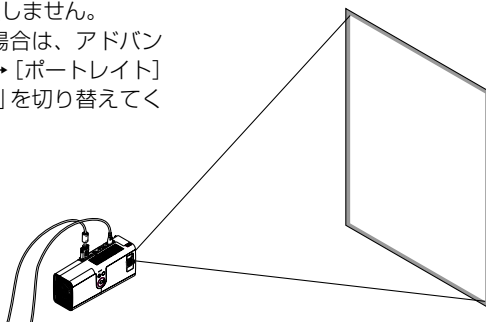
注意

- パソコンや本機の電源を切ってから接続してください。
- 音声ケーブルをヘッドホン端子と接続する場合、接続する前にパソコンの音量を低めに調整してください。そして、パソコンと本機を接続して使用する際に、本機の音量とパソコンの音量を相互に調整し、適切な音量にしてください。
- パソコンにミニジャックタイプの音声出力端子がある場合は、その端子に音声ケーブルを接続することをおすすめします。
- 当社製のビデオユニット(形名ISS-6020J、ISS-6010J)のビデオデコード出力には対応していません。
- スキャンコンバータなどを介してビデオデッキを接続した場合、早送り・巻き戻し再生時に正常に表示できない場合があります。

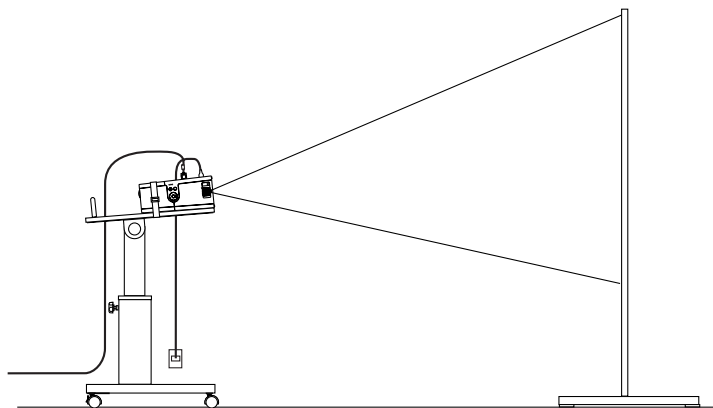
参考

- コンピュータ映像入力端子(COMPUTER)は、Windowsのプラグ・アンド・プレイに対応しています。
- Macintoshとの接続では、Macintosh用信号アダプタ(市販品)が必要になる場合があります。
- パソコンと本機を離して使用する場合は、別売のマルチシンク10mケーブル(形名VL-CA10MD)を使用してください。また、信号の減衰を補うため、別売のRGB信号分配ユニット(形名VL-DA102)の使用をおすすめします。
- タブレットPCと接続する場合は次ページをご覧ください。

- タブレットPCなどと接続し、本機を縦置きで使用することで、縦長の画面を投写することができます。
 - ・テーブルの上などに設置するときは、接続端子部を上側に向けてください。
 - ・必ず平らな場所に設置してください。
 - ・自動台形歪み補正はできません。
 - ・オンスクリーンメニューは回転しません。
 - ・画面の上下が逆に投写される場合は、アドバンスメニューの「機器設定1」→「ポートレイト」の設定画面で「0度」と「180度」を切り替えてください(▶65ページ)。



画面は通常の設置よりも下方に投写されます。本機の設置位置や角度を調整して、投写画面の位置を合わせてください。

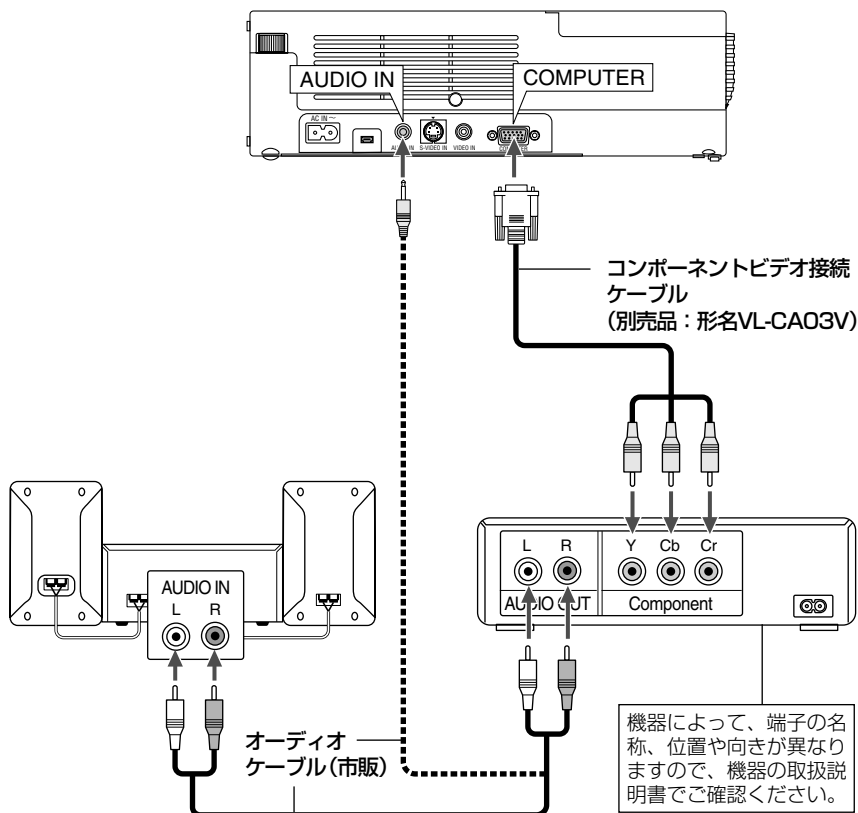


2-4. DVDプレーヤなどのAV機器と接続する

● DVDプレーヤなどのYCbCr出力端子との接続

DVDプレーヤの色差出力端子 (DVD映像出力) やハイビジョンビデオなどのYPbPr出力端子 (HD映像出力) を使って本機で映すことができます。

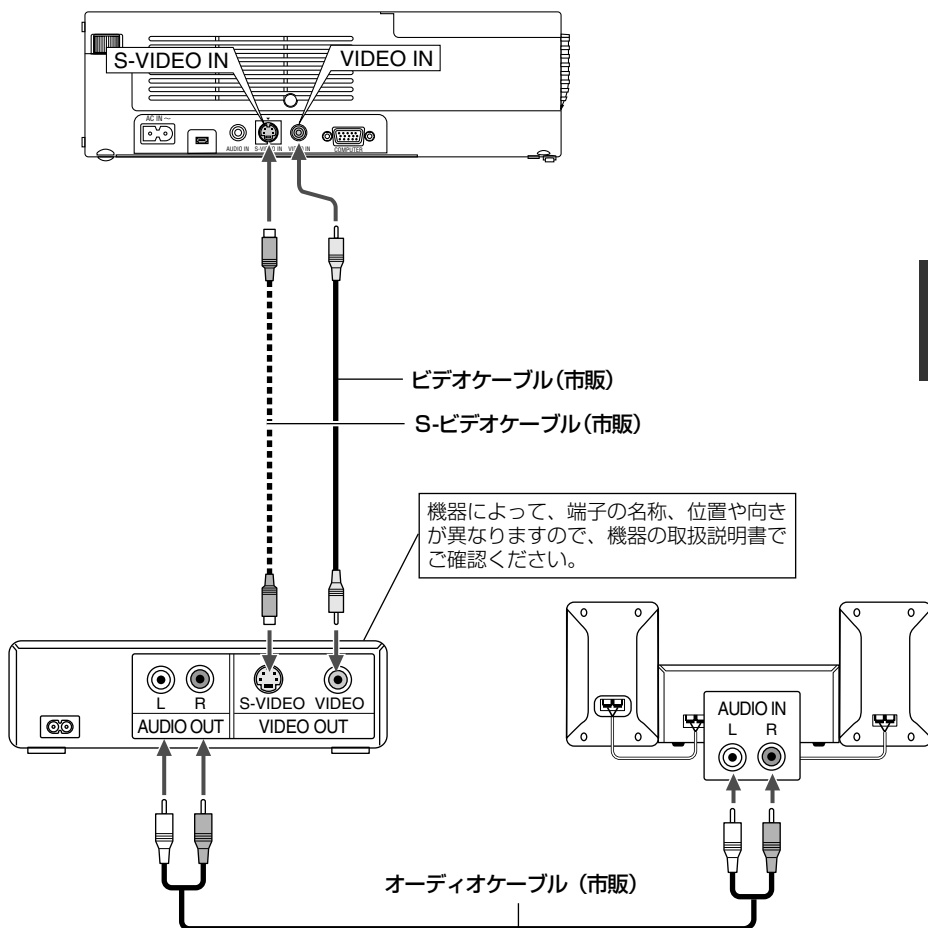
DVDプレーヤの音声はオーディオ機器と接続してください。



- 通常は自動でRGBとコンポーネントを判別して切り替えますが、判別できない場合は、本機のアドバンスメニューの [機器設定2] → [信号選択 コンピュータ] の設定画面で「コンポーネント」に設定してください (● 66ページ)。
- D端子付きの映像機器と接続する場合は、別売のD端子変換アダプタ (形名ADP-DT1) をお使いください。
- 市販のコンポーネントビデオケーブルを延長して接続する場合は、別売のコンポーネントビデオ変換アダプタ (形名ADP-CV1) をお使いください。

ビデオ機器との接続

ビデオデッキ、テレビチューナなどのビデオ機器の映像を映す場合は、市販のケーブルを使用してください。



参考

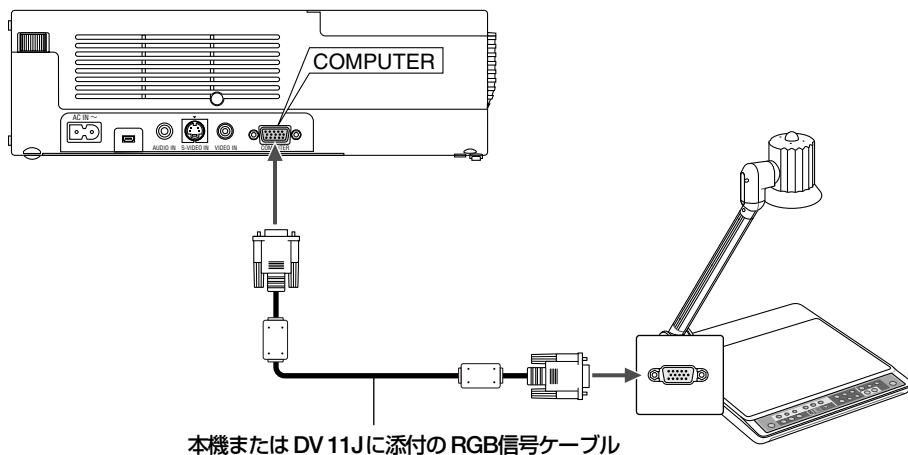
- ビデオ機器の音声を本機の内蔵スピーカから出す場合は、市販のフォノピン(2プラグ) ↔ ミニプラグ変換ケーブルをお使いください。

2-5. 書画カメラと接続する

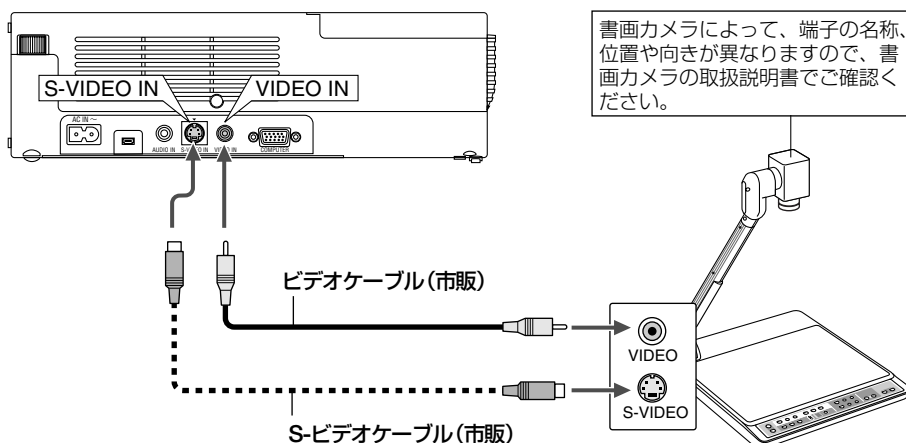
本機と別売の資料提示装置 (DV11J) を接続すると、印刷された資料や個体をスクリーンに投写することができます。

また、RGB端子、ビデオ端子、S-ビデオ端子を装備している市販の書画カメラも接続することができます。

● DV11Jの場合



● ビデオ出力の書画カメラの場合



2-6. カメラ用の三脚に取り付ける

本機は、カメラ用の三脚に取り付けて使用することができます。
本機を三脚に取り付けるには、添付の三脚用アダプタを使用します。

⚠ 注意

三脚の取り扱いには注意してください。不安定な状態で使用すると、転倒してけがの原因となることがあります。

三脚の取り扱いや使用上の注意については、三脚の取扱説明書をご覧ください。

- ・耐荷重2.5kg以上の三脚を使用してください。
- ・取り付けおよび設置の際は、足をいっばいに広げてください。また、足を均等に接地させてください。
- ・エレベータ付きの三脚は、エレベータを伸ばさずに使用してください。
- ・縦長の画面を投写する(●23ページ参照)など本機を大きく傾けて使用する場合は、重心がずれて三脚が倒れやすくなります。三脚のバランスを確保して、倒れないように設置してください。

2

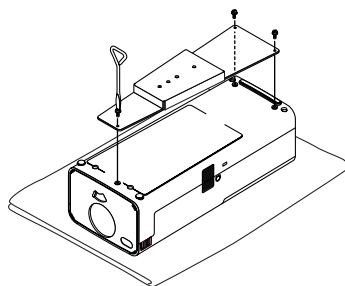
準備：本機に接続されているケーブル類をすべて外します。

❶ 本機を裏返し、底面を上にする。

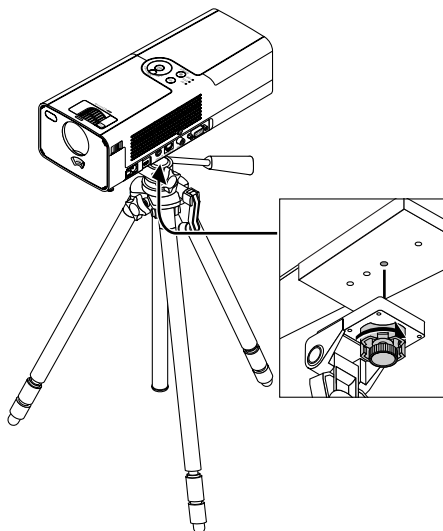
- ・本機の上面が傷つかないように、布などを敷いてください。

❷ 本機の底面に三脚用アダプタを取り付ける。

- ・添付のマイナスドライバーで添付のネジ(3本)を締めて固定します。



❸ 本機を持ち上げ、カメラ用の三脚に取り付ける。

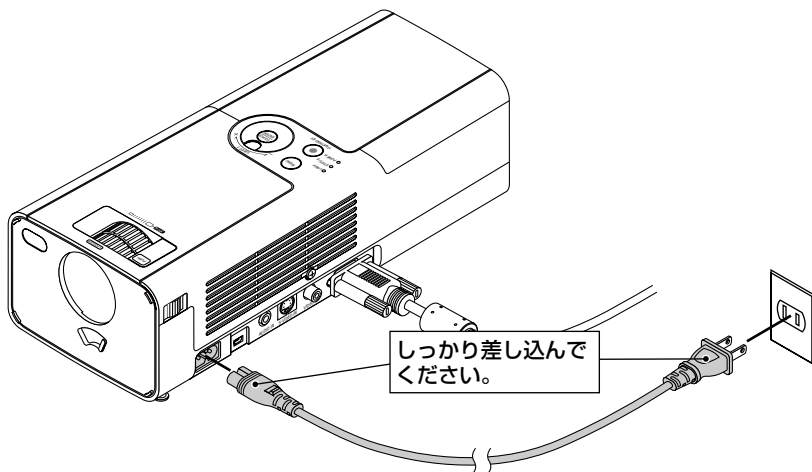


❹ 必要なケーブル類を本機に接続する。

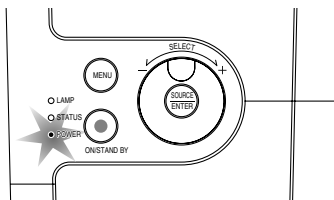
設置と接続

2-7. 電源コードを接続する

本機のAC IN端子とAC100Vのコンセントを、添付の電源コードで接続します。



電源コードを接続すると、本機のPOWERインジケータがオレンジ色に点灯します(スタンバイ状態)。



- 次のような場合は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
故障の原因となります。
 - ・ 砂時計アイコンが表示されているとき
 - ・ 電源を切ったあとのファンの回転中(ファンは約60秒間回転します)

第3章

映像を投写する(基本操作)

.....

3-1. 映像を投写する流れ	30
3-2. 本機の電源を入れる	31
3-3. 入力信号を選択する	33
3-4. 投写画面の位置と大きさを調整する ...	34
3-5. 台形歪みを手動で調整する	37
3-6. 映像を自動調整する	38
3-7. 本機の音量を調整する	39
3-8. 本機の電源を切る	40
3-9. あとかたづけ	41

3-1. 映像を投写する流れ

ステップ 1

本機の電源を入れる (➡ 31ページ)



ステップ 2

入力信号を選択する (➡ 33ページ)



ステップ 3

投写画面の位置と大きさを調整する (➡ 34ページ)



ステップ 4

映像や音声を調整する

- ・ 画質を調整する場合 (➡ 38ページ)
- ・ 本機の音量を調整する場合 (➡ 39ページ)



ステップ 5

プレゼンテーションを行う



ステップ 6

本機の電源を切る (➡ 40ページ)



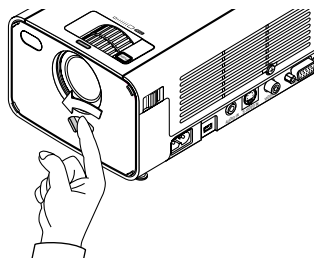
ステップ 7

あとかたづけ (➡ 41ページ)

3-2. 本機の電源を入れる

準備：「第2章 設置と接続」(19ページ)を参照のうえ、機器の接続を行ってください。

1 レンズシャッター開閉レバーをスライドし、レンズシャッターを開く。

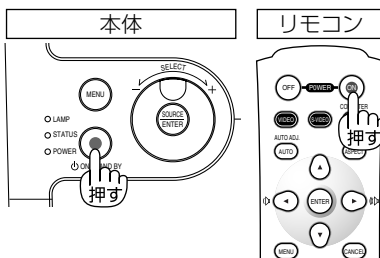


2 POWER (ON/STAND BY) ボタンを2秒以上押す。

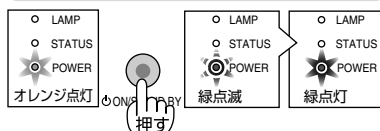
本機の電源が入り、約30秒後スクリーンが明るくなります。

- ・リモコンで操作する場合は、POWER (ON) ボタンを2秒以上押します。
- ・信号が入力されていないときは、青い画面(ブルーバック：工場出荷状態)が表示されます。
- ・ご購入後はじめて電源を入れたときは「Menu Language Select (言語選択)」画面が表示されます。次のように操作して「日本語」を選択してください。

なお、映像がぼやけている場合は、フォーカスリングを回して画面のピントを合わせてください(36ページ)。



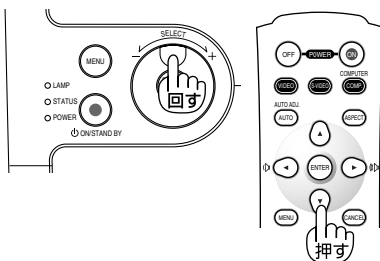
スタンバイ状態 1分間点滅 点灯に変わる



1 (SELECT+/-) ダイアルを回して、黄色のカーソルを「日本語」に合わせる。

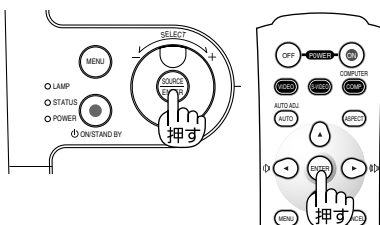
- ・リモコンで操作する場合は、(▼) ボタンを数回押します。

Menu Language Select	
Please select a menu language.	English
Wählen Sie bitte die Menü Sprache aus.	Deutsch
S'il vous plaît choisir la langue de menu.	Français
Per favore di scegliere la lingua di menu.	Italiano
Escoja por favor el idioma de menú.	Español
Välj menyin språken.	Svenska
メニュー言語を選択してください。	日本語
Select "UP", "DOWN" & "ENTER"	



2 (ENTER) ボタンを押す。

画面が消え、オンスクリーンメニューの表示が日本語に設定されます。



3

映像を投写する(基本操作)



- 次のような場合は、映像が消えて、約15分後に自動で電源が切れます（スタンバイ状態になります）。
 - ・ レンズシャッターを閉じたまま電源を入れたとき
 - ・ 投映中にレンズシャッターを閉じたとき
 - ・ レンズ面を真下に向けて（下向きに約60°を超えて）電源を入れたとき
 - ・ 投写中にレンズ面を真下に向けた（下向きに約60°を超えた）とき
- 次のような場合は、POWER(ON/STAND BY) ボタンを押しても電源が入りません。
 - ・ 内部の温度が異常に高いと保護のため電源は入りません。しばらく待って（内部の温度が下がって）から電源を入れてください。
 - ・ ランプの寿命がきた場合は電源が入りません。ランプを交換してください。
 - ・ 電源を入れてもランプが点灯せず、STATUSインジケータが点滅（6回周期の点滅）している場合は、60秒以上待って再度電源を入れてください。
- POWERインジケータ点滅中（約60秒間）は電源を切ることができません。
- 電源を入れたとき、ランプが安定して点灯するまで（3～5分）映像がちらつく場合があります。これはランプの特性上発生するもので故障ではありません。

3-3. 入力信号を選択する

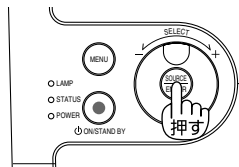
■ 本体の選択ボタンで選択する

1 本機に接続しているパソコンやビデオデッキなどの電源を入れる。

ビデオデッキなどの映像を投写するときは、再生 (PLAY) 操作をしてください。

2 (SOURCE) ボタンを短く押す。

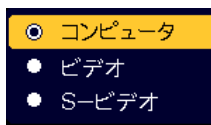
信号選択画面が表示されます。



3 (SOURCE) ボタンを数回短く押して、投写したい入力信号にカーソルを合わせる。

(SOURCE) ボタンを短く押すたびに、次の入力信号にカーソルが移動します。

- ・ 約1秒後に砂時計アイコンが表示され、しばらくすると選択した入力信号に切り替わります。



3

映像を投写する(基本操作)

■ リモコンを使って選択する

1 本機に接続しているパソコンやビデオデッキなどの電源を入れる。

ビデオデッキなどの映像を投写するときは、再生 (PLAY) 操作をしてください。

2 リモコンの (VIDEO)、(S-VIDEO)、(COMPUTER) ボタンを押す。

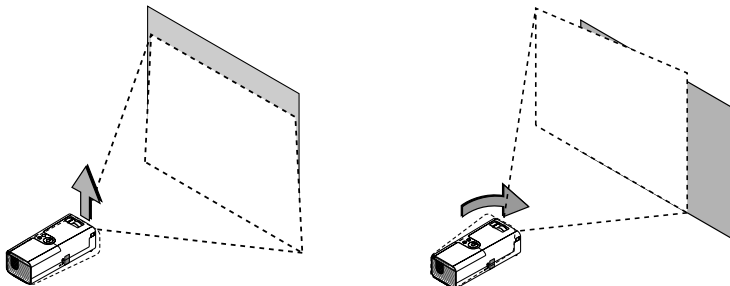


- 入力信号がないときは、青い画面 (ブルーバック : 工場出荷状態) が表示されます。ビデオデッキやDVDプレーヤなどは再生 (PLAY) 操作をしてください。
- パソコンの画面がうまく投写できない場合は、77ページを参照してください。

3-4. 投写画面の位置と大きさを調整する

チルトフットやズームリング、フォーカスリングなどを操作して、投写画面の位置や大きさを調整します。

投写角度 (投写画面の高低) と投写画面の左右の傾きの調整 (チルトフット)



投写画面の台形歪み補正 (自動台形補正)

The diagram shows the process of automatic trapezoidal distortion correction. On the left, the projected screen is shown as a trapezoid, indicating it is not perfectly rectangular. An arrow points to the right, where the same screen is shown as a perfect rectangle, indicating that the distortion has been corrected.

投写画面の大きさの微調整 (ズームリング)

The diagram shows a projector projecting a screen with the letters 'ABC'. The screen is slightly blurred, indicating it is not in sharp focus.

投写画面のピント合わせ (フォーカスリング)

The diagram shows the same projector and screen with the letters 'ABC'. The screen is now sharp and clear, indicating that the focus has been adjusted.

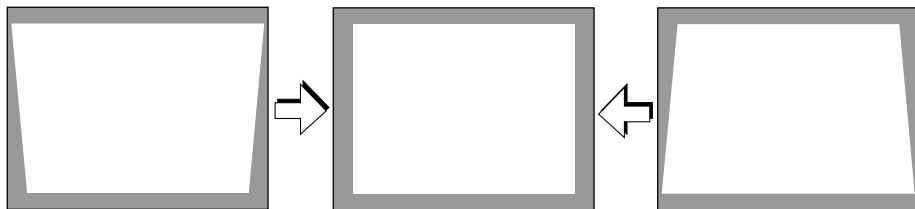
※ここでは、本機に接続しているケーブル類を省略したイラストにしています。

34

●投写角度の調整と自動台形補正

●自動台形補正

通常、投写画面は、スクリーンに対して垂直に投写されないと台形の歪みが生じます。このため、投写角度を調整すると、上下方向に傾きが生じ画面が歪むことになります。しかし、本機の場合は、本体の上下の傾きを感知して画面の歪みを自動的に補正します。これを「自動台形補正」と呼びます。



自動台形補正が正しく機能するように、設置の際は以下の点をご確認ください。

- ・自動台形補正は、上下約30°の傾きにまで対応します。
- ・自動台形補正は、投写中、投写角度を固定してから約2秒後に行われます。
- ・左右の傾き（水平方向の画面の歪み）には対応していません。
プロジェクトのレンズ面が、スクリーンに平行になるように設置してください。
また、チルトフットは左右の高さが水平になるように調整してください。



- スクリーンが傾いていたり、室温が極端に高温または低温のとき、またレンズのズームを最大または最小にしているとき、自動台形補正できちんと調整できない場合があります。
- 入力信号の種類およびアスペクトの設定によっては補正角度が少なくなる場合があります。



- 自動台形補正を行いたくない場合は、オンスクリーンメニューの[台形補正]で「手動」または「手動（保存）」に設定します（☞60ページ）。
「手動」または「手動（保存）」に設定した場合、[台形補正]の調整バーで手動による台形歪み補正が行えます（☞37ページ）。

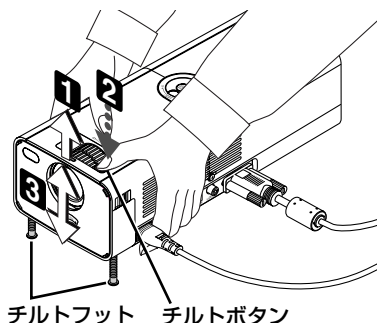
●投写角度（投写画面の高低）と左右の傾きの調整（チルトフット）

1 本機の前部を持ち上げる。

2 チルトボタンの「**PUSH**」マーク部分を押す。

チルトフットのロックが外れ、左右のチルトフットが伸縮します。

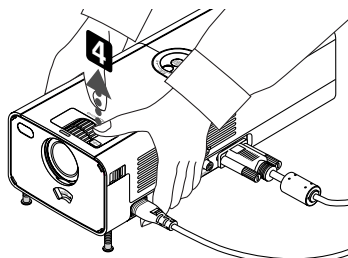
3 チルトボタンを押したまま、本機の投写角度、および左右の傾きを調整する。



4 角度を固定したいところでチルトボタンから指を離す。

チルトフットがロックされ、投写角度が固定されます。

- ・チルトフットは、最大40mm 伸ばすことができます。
- ・チルトフットにより、最大10° 本機を傾けることができます。

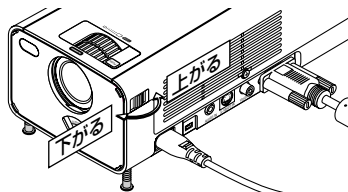


注意

- チルトフットは、本機の投写角度、および傾き調整以外の用途には使用しないでください。
チルトフット部分を持って運んだり、壁に掛けて使用するなどの誤った取り扱いをすると、故障の原因となります。
- チルトボタンを押してもチルトフットが出ない場合は、左右両方のチルトフット微調整ダイヤルを一定方向に3～4回動かしてから、再度チルトフット調整を行ってください。

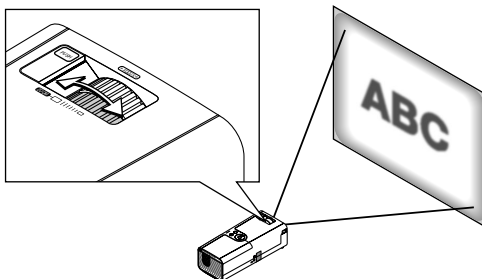
参考

- 本体前部の左右側面にあるチルトフット微調整ダイヤルを回すと、チルトフットの長さを微調整できます。



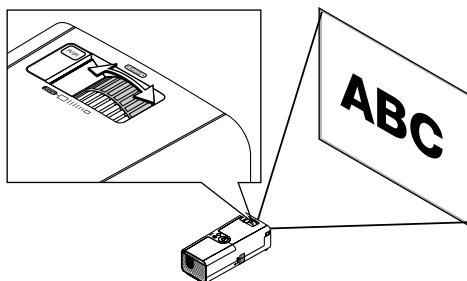
● 投写画面の大きさの微調整 (ズームリング)

1 ズームリングを左右に回す。



● 投写画面のピント合わせ (フォーカスリング)

1 フォーカスリングを左右に回す。



3-5. 台形歪みを手動で調整する

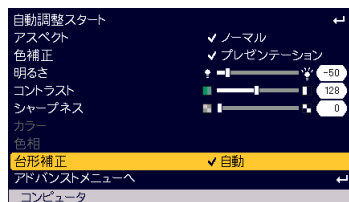
自動台形補正を行わないときは、オンスクリーンメニューから手動で調整します。

1 (MENU) ボタンを押す。

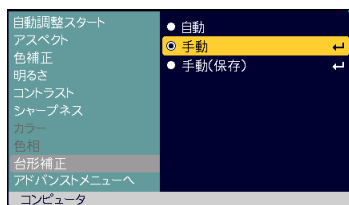
オンスクリーンメニューが表示されます。

2 (SELECT +/-) ダイヤルを回して、カーソルを[台形補正]に合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

選択項目が表示されます。



3 (SELECT +/-) ダイヤルを回して「手動」または「手動(保存)」にカーソルを合わせる。

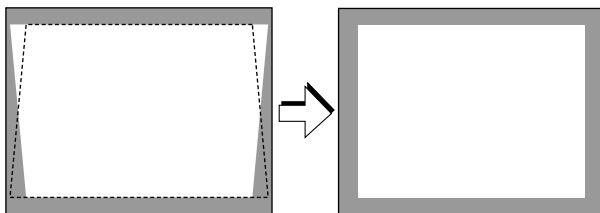


4 (ENTER) ボタンを押す。

台形補正の調整バーが表示されます。



5 (SELECT +/-) ダイヤルを回して、画面の左右が垂直になるように調整する。



6 調整が終わったら、(ENTER) ボタンを押す。

台形補正の調整値が決定されます。

7 (MENU) ボタンを押す。

メニュー画面が消えます。

参考
ページ

- [台形補正] で「自動」または「手動」を選択した場合は、次に本機の電源を入れたときに、調整値を工場出荷状態に戻します。調整値を工場出荷状態に戻したくない場合は、「手動 (保存)」を選択してください(▶ 60ページ)。
- 縦置き使用時は、左右方向の台形歪み補正になります。

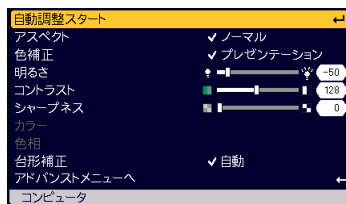
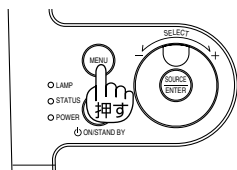
3-6. 映像を自動調整する

パソコンの画面を投写している場合、投写画面の端が切れていたり、映りが悪いときに、自動で画質を調整します。

● 本体の操作ボタンを使って操作する

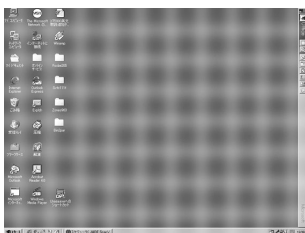
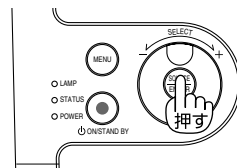
1 (MENU) ボタンを押す。

ベーシックメニューが表示されます。

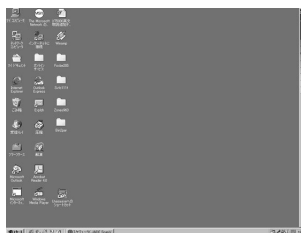


2 (ENTER) ボタンを押す。

砂時計アイコンが表示され、しばらくすると投写画面の表示が自動調整されます。



【映りが悪い画面の例】

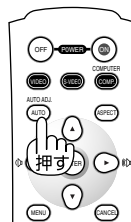


【自動調整後の画面の例】

リモコンを使って操作する

1 (AUTO ADJ.) ボタンを押す。

砂時計アイコンが表示され、しばらくすると投写画面の表示が自動調整されます。



参考

- 自動調整を行っても表示位置がずれていたり、画面に縦縞が出たりして映りが悪い場合は、手動で画面の調整を行ってください(▶ 61ページ)。
- パソコンの画面がうまく投写できない場合は、77ページを参照してください。

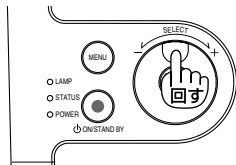
3-7. 本機の音量を調整する

本機の内蔵スピーカの音量を調整します。画面に本機のメニューが表示されていないときに調整できます。

本体の操作ボタンを使って操作する

1 (SELECT +/−) ダイアルを回す。

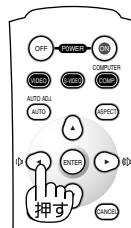
- +側…音量が大きくなります。
- −側…音量が小さくなります。



リモコンを使って操作する

1 ◀▶ ボタンを押す。

- ◀側…音量が大きくなります。
- ▶側…音量が小さくなります。

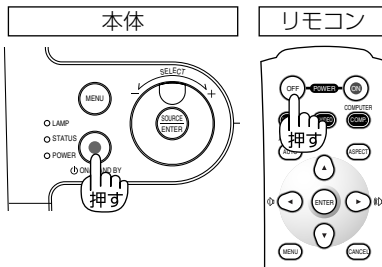


3-8. 本機の電源を切る

1 POWER (ON/STAND BY) ボタンを押す。

- ・リモコンで操作する場合は、POWER (OFF) ボタンを押します。

電源オフ確認メッセージが表示されます。



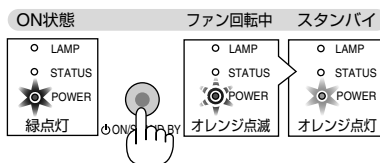
注意

- 電源を入れた直後の約60秒間は、電源を切ることができません。

2 (ENTER) ボタンを押す。

電源が切れPOWERインジケータがオレンジ色に変わります (スタンバイ状態)。

- ・(ENTER) ボタンの代わりに、(ON/STAND BY) ボタンまたは (OFF) ボタンを押しても、電源が切れます。
- ・電源を切らない場合は、(SELECT+/-) ダイアルを回して (リモコンは ▶ ボタンを押して) 「いいえ」を選んで (ENTER) ボタンを押します。



一度押し、メッセージが表示されたら (ENTER) ボタンを押す。

注意

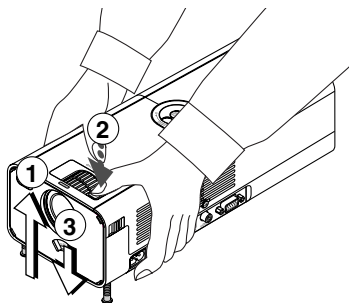
- 次のような場合は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
機器が故障するおそれがあります。
 - ・砂時計アイコンが表示されているとき
 - ・電源を切ったあとのファンの回転中 (ファンは約60秒間回転します)

3-9. あとかたづけ

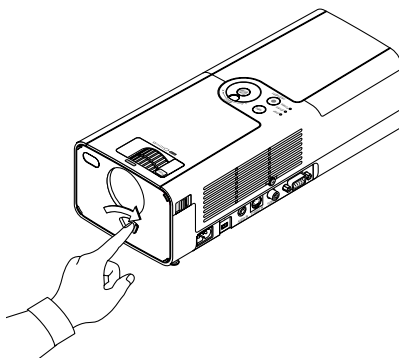
準備：本機の電源が切れていることを確認してください。

- ❶ 電源コードを取り外す。
- ❷ 各種信号ケーブルを取り外す。
- ❸ チルトフットを伸ばしていたら、もとに戻す。

- ① 本機の前部を持ち上げる。
- ② チルトボタンの「」マーク部分を押し、チルトフットを最大まで伸ばす。
- ③ チルトボタンを押したまま本機の前部を下げ、チルトフットを最小まで縮める。



- ❹ レンズシャッター開閉レバーをスライドし、レンズシャッターを閉じる。



- ❺ 本機および添付品を、ソフトキャリングケースに収納する。

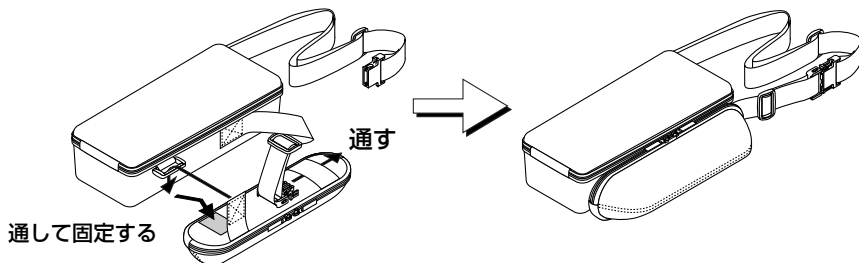
収納方法は次ページの[参考](#)をご覧ください。

3

映像を投写する(基本操作)

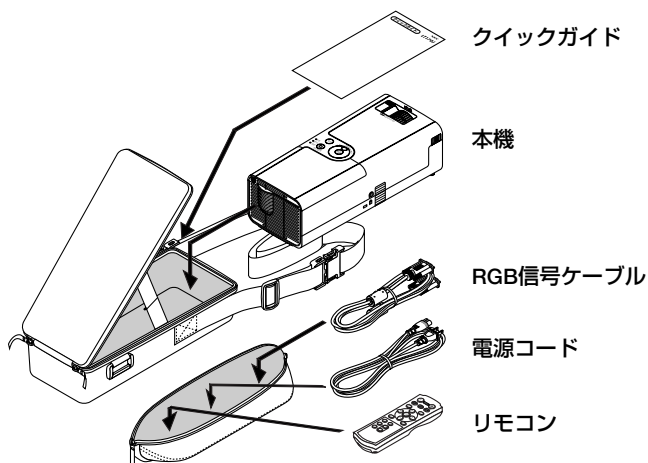
ソフトキャリングケースの使いかた

- 図のようにして1つにまとめることができます。

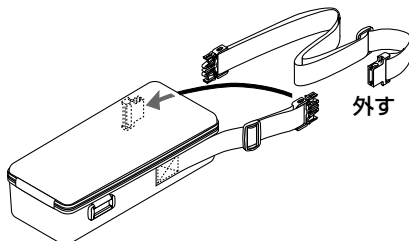


● 収納方法

落下防止のため、平らな場所で行ってください。



- ベルトの長さを変えることができます。



第4章

便利な機能

.....

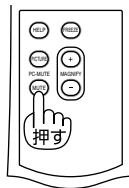
- 4-1. 映像と音声を消去する 44
- 4-2. 動画を静止画にする 44
- 4-3. 映像を拡大する 44
- 4-4. セキュリティを設定して無断使用を
防止する 45

4-1. 映像と音声を消去する

1 リモコンの (PIC-MUTE) ボタンを押す。

投写されている画像と、内蔵スピーカから出力されている音声が一時的に消えます。

- ・もう一度 (PIC-MUTE) ボタンを押すと、画像と音声が出ます。

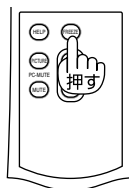


4-2. 動画を静止画にする

1 リモコンの (FREEZE) ボタンを押す。

ビデオの映像を投写しているときなど、動画が静止画になります。

- ・もう一度 (FREEZE) ボタンを押すと、動画に戻ります。



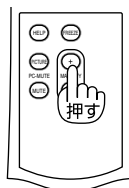
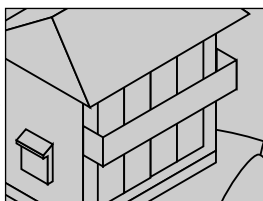
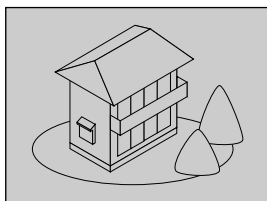
- (FREEZE) ボタンを押すと、押すときに投写されていた画像を静止画メモリに保存し、静止画メモリ内の画像 (静止画) を映します。静止画表示中、ビデオなどの映像再生は先に進行しています。

4-3. 映像を拡大する

1 (MAGNIFY+) ボタンを押す。

押すごとに画像が拡大します。

- ・はじめは、画面の中心部分が拡大されます。
- ・最大4倍まで拡大できます。



2 (方向キー) ボタンを押す。

拡大した画像の表示領域が移動します。

3 (MAGNIFY-) ボタンを押す。

押すごとに画像が縮小します。

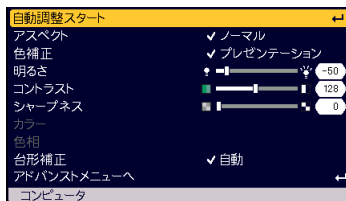
4-4. セキュリティを設定して無断使用を防止する

本機にキーワードを登録することで、本機を無断で使用されないようにすることができます。

キーワードを登録しセキュリティを有効にする

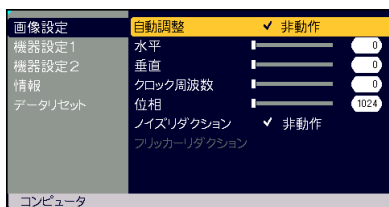
1 (MENU) ボタンを押す。

ベーシックメニューが表示されます。



2 (SELECT+/-) ダイヤルを回して[アドバンストメニューへ]にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

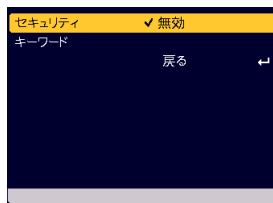
アドバンストメニューが表示されます。



3 (SELECT+/-) ダイヤルを回して[機器設定1]の[セキュリティ]にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

セキュリティメニューが表示されます。

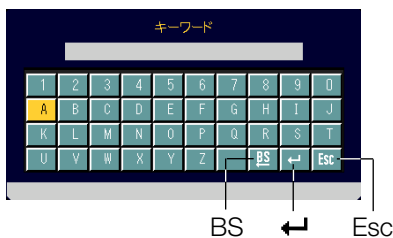
- ・(SELECT+/-) ダイヤルを回し続けると、[画像設定]から[機器設定1]へメニュー画面が切り替わります。



4 (SELECT+/-) ダイヤルを回して[キーワード]にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

キーワード入力画面が表示されます。

- ・キーワードは10文字まで設定できます。



●キーワード入力画面の操作方法

- ・文字を選択する

(SELECT+/-) ダイヤルを回して選択したい文字にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。キーワード欄に文字が表示されます。

- ・キーワード欄の文字を削除する
(SELECT+/-) ダイヤルを回して「BS」にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。
キーワード欄のもっとも右側の文字が削除されます。
- ・キーワード欄の文字列を決定する
(SELECT+/-) ダイヤルを回して「←」にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。
- ・キーワード入力を中止する
(SELECT+/-) ダイヤルを回して「Esc」にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

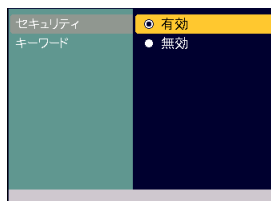
.....

5 キーワード入力画面でキーワードを選択し終わったら、(SELECT+/-) ダイヤルを回して「←」にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

セキュリティメニューに戻ります。
このとき、「キーワード」の右側には登録したキーワードが表示されます。

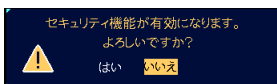
6 (SELECT+/-) ダイヤルを回して「セキュリティ」にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

7 (SELECT+/-) ダイヤルを回して「有効」にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。



8 (SELECT+/-) ダイヤルを回して「戻る」にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

セキュリティを有効にする確認画面が表示されます。



9 (SELECT+/-) ダイヤルを回して「はい」にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

セキュリティが有効になり、[機器設定1] のメニュー画面に戻ります。

10 (MENU) ボタンを押す。

メニュー画面が消えます。

セキュリティロック中の電源の入れかた

1 POWER (ON/STAND BY) ボタンを2秒以上押す。

画面にセキュリティロック中のメッセージが表示されます。

2 (MENU) ボタンを押す。

キーワード入力画面が表示されます。



3 キーワード欄にキーワードを入力し、「←」にカーソルを合わせ (ENTER) ボタンを押す。

セキュリティロックが解除され、画面が投写されます。

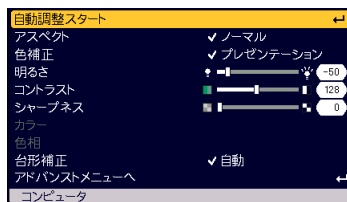
- ・キーワード入力画面の操作は、前のページの手順 4 を参照してください。

注意 ●セキュリティロックの解除状態は、電源コードを抜くまで保持されます。

セキュリティを一時的に無効にする

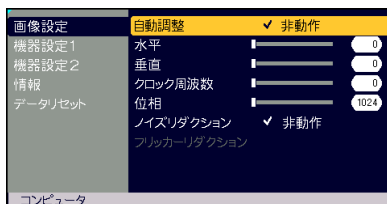
1 (MENU) ボタンを押す。

ベーシックメニューが表示されます。



2 (SELECT +/-) ダイアルを回して [アドバンスメニューへ] にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

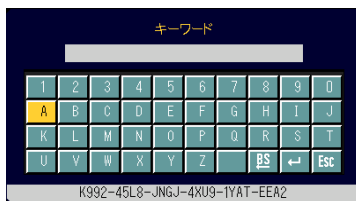
アドバンスメニューが表示されます。



3 (SELECT+/-)ダイヤルを回して[機器設定1]の[セキュリティ]にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押す。

キーワード入力画面が表示されます。

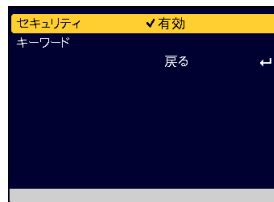
- ・(SELECT+/-)ダイヤルを回し続けると、[画像設定]から[機器設定1]へメニュー画面が切り替わります。



4 キーワード欄にキーワードを入力し、「←」にカーソルを合わせ (ENTER) ボタンを押す。

セキュリティロックが解除され、セキュリティメニューが表示されます。

- ・キーワード入力画面の操作は、前のページの手順**4**を参照してください。



5 [セキュリティ]にカーソルが合っていることを確認し、(ENTER)ボタンを押す。

6 (SELECT+/-)ダイヤルを回して[無効]にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押す。

セキュリティが無効になり、セキュリティメニューに戻ります。

7 (SELECT+/-)ダイヤルを回して[戻る]にカーソルを合わせ、(ENTER)ボタンを押す。

[機器設定1]のメニュー画面に戻ります。

8 (MENU) ボタンを押す。

メニュー画面が消えます。



● キーワードを忘れたときの対処

キーワード入力画面に表示されるお問い合わせコード(英数字24文字)を、お客様問い合わせ窓口(NECプロジェクト・カスタマサポートセンター)にご連絡ください。解除コードをお知らせします。

第5章

オンスクリーンメニュー

.....

5-1. オンスクリーンメニューの基本操作	50
5-2. オンスクリーンメニュー一覧	54
5-3. ベーシックメニュー	56
5-4. 画像設定	61
5-5. 機器設定1	63
5-6. 機器設定2	66
5-7. 情報	67
5-8. データリセット	68

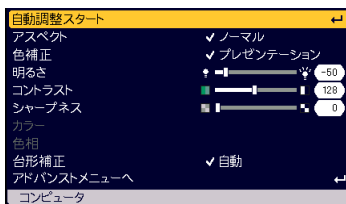
5-1. オンスクリーンメニューの基本操作

本機で投写する画像の画質調整や、本機の動作モードの切り替えなどは、オンスクリーンメニューを表示して行います。以降、「オンスクリーンメニュー」を「メニュー」と省略して記載します。

●メニューの構成

メニューは、(MENU) ボタンを押して最初に表示される「ベーシックメニュー」と、詳細設定を行う「アドバンストメニュー」から構成されています。

●ベーシックメニュー



ベーシックメニューの最下行にある[アドバンストメニューへ]を選択すると、アドバンストメニューに切り替わります。

メニュー画面下部には、本機の状態を表すアイコン類が表示されます。



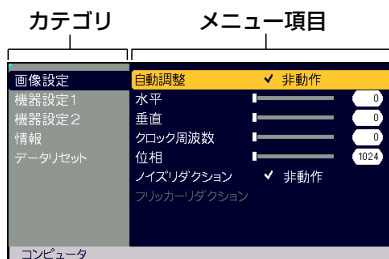
選択している入力信号を表示します。

「強制エコモード」のとき表示されます (▶ 63ページ)。

「本体キーロック」動作中のとき表示されます (▶ 65ページ)。

●アドバンストメニュー

アドバンストメニュー画面は、「カテゴリ」と「メニュー項目」から構成されています。



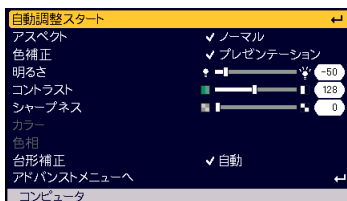
メニューを操作する

準備：本機の電源を入れて、スクリーンに画像を投写してください。

●ベーシックメニューの操作

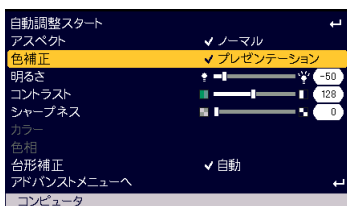
1 (MENU) ボタンを押す。

ベーシックメニューが表示されます。



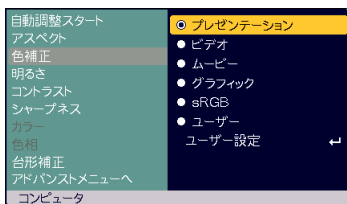
2 (SELECT+/−) ダイヤルを回して、設定したい項目にカーソルを合わせる。

・ここでは「色補正」を選んでみます。



3 (ENTER) ボタンを押す。

メニュー画面の右側に色補正の選択項目が表示されます。



4 (SELECT+/−) ダイヤルを回して、設定したい項目にカーソルを合わせる。

・ここでは、「グラフィック」を選んでみます。



5 (ENTER) ボタンを押す。

項目が決定され、ベーシックメニューに戻ります。

6 (MENU) ボタンを押す。

ベーシックメニューが消えます。

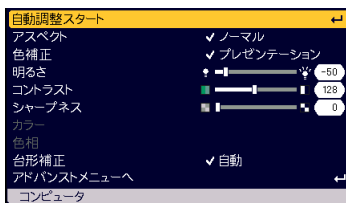
**注意**

- メニューを表示した状態で45秒間（工場出荷状態）操作をしないと、メニューは自動で閉じます。
- メニューが自動で閉じるまでの時間は変更することができます（▶ 63ページ）。
- インターレース信号の動画を映しているときにメニューを表示すると、画面が乱れる場合があります。

●アドバンストメニューの操作

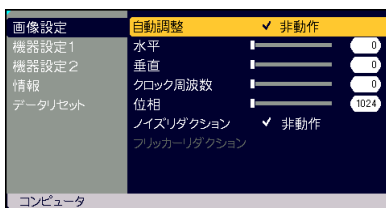
1 (MENU) ボタンを押す。

ベーシックメニューが表示されます。



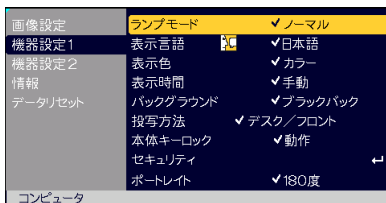
2 (SELECT+/-) ダイヤルを回して「アドバンストメニューへ」にカーソルを合わせ、(ENTER) ボタンを押す。

アドバンストメニューが表示されます。



3 (SELECT+/-) ダイヤルを+側（時計回り）に回す。

カーソルが[フリッカーリダクション]までくると、次に[機器設定1]のメニュー項目に切り替わります。

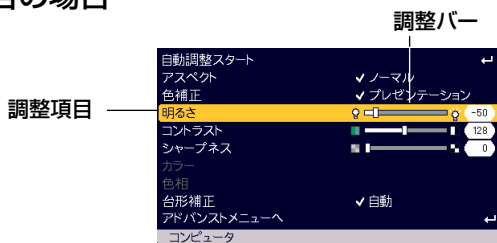


(SELECT+/-) ダイヤルを+側（時計回り）に回し続けると、[画像設定] → [機器設定1] → [機器設定2] → [情報] → [データリセット] → [画像設定] の順にメニュー項目が切り替わっていきます。

また、(SELECT+/-) ダイヤルを-側（反時計回り）に回し続けると、[データリセット] → [情報] → [機器設定2] → [機器設定1] → [画像設定] → [データリセット] の順にメニュー項目が切り替わっていきます。

● 項目の調整／設定方法

● 調整項目の場合



- 1 (SELECT +/-) ダイアルを回して、調整したい項目にカーソルを合わせる。
- 2 (ENTER) ボタンを押す。
- 3 (SELECT +/-) ダイアルを回して調整する。
- 4 (ENTER) ボタンを押す。
調整値が決定されます。

● 選択項目の場合



- 1 (SELECT +/-) ダイアルを回して設定したい項目にカーソルを合わせる。
- 2 (ENTER) ボタンを押す。
選択項目が表示されます。
- 3 (SELECT +/-) ダイアルを回して設定したい項目にカーソルを合わせる。
- 4 (ENTER) ボタンを押す。
もとのメニューに戻ります。

5-2. オンスクリーンメニュー一覧

は、各項目の工場出荷時の値を表しています。

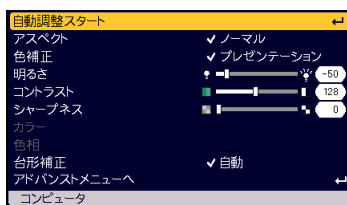
●ベーシックメニュー

メニュー項目	選択項目		参照ページ
自動調整スタート			56
アスペクト	ノーマル／ワイドズーム／シネマ／リアル		56
色補正	プレゼンテーション／ビデオ／ムービー／グラフィック／sRGB／ユーザー		58
	ユーザー設定	参照（プレゼンテーション／ビデオ／ムービー／グラフィック／sRGB）	58
		ガンマ補正（ダイナミック／ソフト／ナチュラル）	59
		明るさ赤	59
		明るさ緑	
		明るさ青	
		コントラスト赤	
		コントラスト緑	
		コントラスト青	
		ホワイトピーキング	59
明るさ			59
コントラスト			
シャープネス			
カラー			
色相			
台形補正	自動／手動／手動（保存）		60
アドバンスドメニューへ			60

●アドバンスメニュー

カテゴリ	メニュー項目		選択項目	参照ページ
画像設定	自動調整		動作／非動作	61
	水平			61
	垂直			
	クロック周波数			
	位相			
	ノイズリダクション		動作／非動作	62
	フリッカーリダクション		動作／非動作	62
機器設定 1	ランプモード		ノーマル／エコモード	63
	表示言語		English／Deutsch／Français／Italiano／Español／Svenska／日本語／中文／한국어／Nederlands／Suomi／Ελληνικά／Magyar／Norsk／Polski／Pycckññ／Türkçe／Português／Česky／عربي	63
	表示色		カラー／モノクロ	63
	表示時間		手動／自動5秒／自動15秒／自動45秒	63
	バックグラウンド		ブルーバック／ブラックバック／ロゴ	64
	投写方法		デスク/フロント／天吊り/リア／デスク/リア／天吊り/フロント	64
	本体キーロック		動作／非動作	65
	セキュリティ		セキュリティ（有効／無効） キーワード	65
	ポートレイト		0度／180度	65
	機器設定2	パワーマネージメント		動作／非動作
オートスタート		動作／非動作	66	
ファン高速モード		動作／非動作	66	
信号選択		コンピュータ	RGB/コンポーネント／RGB／コンポーネント／SCART	66
		ビデオ	自動判別／NTSC3.58／NTSC4.43／PAL／PAL-M／PAL-N／PAL60／SECAM	
	S-ビデオ	自動判別／NTSC3.58／NTSC4.43／PAL／PAL-M／PAL-N／PAL60／SECAM		
情報	ページ1	信号番号／水平同期周波数／垂直同期周波数／同期極性		67
	ページ2	信号形式／ビデオ標準／同期形態／インターレース		
	ページ3	ランプ残量／ランプ使用時間／機器使用時間		
	ページ4	バージョン(BIOS／ファームウェア／データ／GUI)		
データリセット	データリセット（表示中の信号）			68
	データリセット（全データ）			
	ランプ時間クリア			68

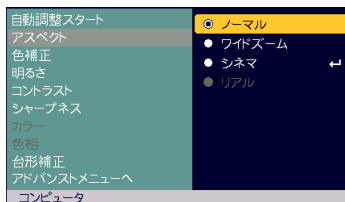
5-3. ベーシックメニュー



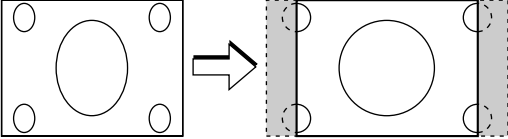
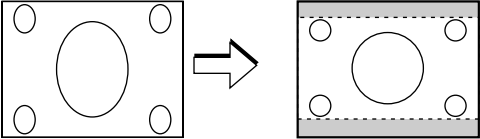
自動調整スタート

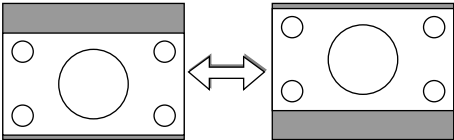
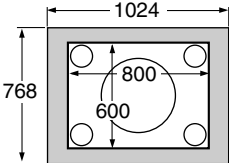
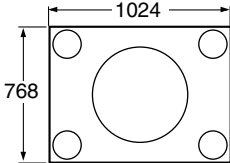
パソコンの画面を投写している場合、投写画面の端が切れていたり、映りが悪いときに、自動で画質を調整します (▶ 38ページ)。

アスペクト



画面の縦横の比率、およびRGB信号を投写するときの表示解像度を選択します。

ノーマル	通常の画面サイズです。4：3の入力信号を4：3の画面サイズで映します。
ワイドズーム	16：9のスクイーズ信号入力時、左右に引き伸ばして4：3の画面サイズで映します。そのため、左右の両端は表示されません。  スクイーズ
シネマ	16：9のスクイーズ信号入力時、垂直方向を圧縮して16：9の画面サイズで映します。  スクイーズ

	[シネマ]を選択すると[シネマポジション]調整バーが表示され、表示領域の垂直位置を調整できます。 
リアル	RGB信号を入力機器の解像度のまま投写します。 [リアル]以外を選択している場合、RGB信号は本機の解像度(1024×768ドット)に自動的に拡大／縮小して投写します。 例：入力信号が800×600ドットの場合 [リアル]の場合  [リアル]以外の場合  注意 ● 次のような場合は[リアル]を選択できません。 ・ RGB以外の信号を選択しているとき ・ 本機の解像度以上の信号を入力しているとき

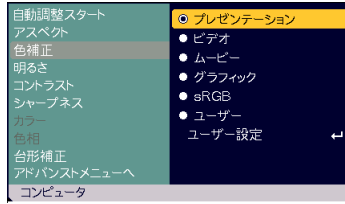


- 営利目的または公衆に視聴させることを目的として、本機を使って映像を投写する場合、[アスペクト]の画面サイズ切り替え機能を使って画面の圧縮や引き伸ばしを行うと、著作権法上で保護されている作者の権利を侵害するおそれがあります。



- ビデオ映像の標準アスペクト比4：3より横長の映像を、「レターボックス」と呼びます。
 映画フィルムのビスタサイズ1.85：1やシネマスコープ2.35：1のアスペクト比があります。
- アスペクト比16：9の映像を横方向にスクイーズ(圧縮)して4：3にした映像を、「スクイーズ」と呼びます。
- 本機の表示画素数より上の解像度(SXGA、U-XGAなど)の信号を表示した場合は、「リアル」は選択できません。
- 「リアル」以外を選択した場合は、アドバンスド・アキュブレンドを使って拡大・縮小しています。
 アドバンスド・アキュブレンドとは、パソコンの出力信号のドット数とプロジェクタのDMDパネルのドット数が一致しない場合(例：パソコン出力が1280×1024ドット、プロジェクタが1024×768ドット)や拡大表示する場合に、NEC独自のデジタル補間技術を用いて、より見やすい状態で解像度を変換し表示する技術です。
 従来方式では、単純に間引いたり二度書きしているだけだったので、表の野線が数本完全に消えてしまう、斜め線がギザギザになってしまうなど見づらい場合がありましたが、アドバンスド・アキュブレンドにより、そのような点が解消、軽減されました。

色補正



投写した映像に最適な設定を選択します。

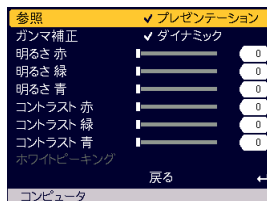
鮮やかな色調にしたり、淡い色調にしたり、ガンマ（階調再現性）を設定できます。また、お好みの色調およびガンマにするための調整ができ、調整値をユーザーに登録できます。

プレゼンテーション	PowerPointなどでプレゼンテーションを行うときに適した設定にします。
ビデオ	テレビ番組や一般的な映像ソースを投写するときに適した設定にします。
ムービー	映画を投写するときに適した設定にします。
グラフィック	グラフィック画面に適した設定にします。
sRGB	sRGBに準拠した色が再現されます。
ユーザー	お客様のお好みに調整した設定にします。 設定内容については次項の「ユーザー設定」をご覧ください。

参考

- 「sRGB」は、機器間の色再現の違いを統一するために、パソコンやモニタ、スキャナ、プリンタなどの色空間を規定・統一した国際標準規格です。1996年にHewlett-Packard社とMicrosoft社が策定し、1999年にIECの国際規格となりました。

ユーザー設定



[色補正]の[ユーザー]の調整値を登録します。

最初に、[参照]から調整のもととなるモードを選択し、ガンマ補正、明るさ、コントラスト、ホワイトピーキングの項目について、調整を行います。

●ガンマ補正

映像の階調を選択します。これにより暗い部分も鮮明に表現できます。

ナチュラル	標準的な設定です。
ダイナミック	メリハリのある映像設定です。
ソフト	信号の暗い部分が鮮明になります。

●明るさ赤・緑・青／コントラスト赤・緑・青

信号の白レベルと黒レベルを調整して色再現性を最良にします。

明るさ 赤 明るさ 緑 明るさ 青	画像の黒色を調整します。
コントラスト 赤 コントラスト 緑 コントラスト 青	画像の白色を調整します。

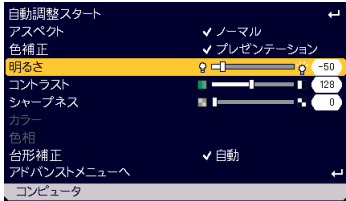
●ホワイトピーキング

白の明るさを選択します。暗くしたほうがより自然な映像になります。

注意

●[参照] で [プレゼンテーション] を選択した場合は、[ホワイトピーキング] は選択できません。

●明るさ／コントラスト／シャープネス／カラー／色相



スクリーンに投写している映像の調整を行います。

明るさ	映像を明るくしたり、暗くします。
コントラスト	映像の暗い部分と明るい部分の差をはっきりしたり、淡くします。
シャープネス	映像をくっきりしたり、やわらかくします。
カラー	色を濃くしたり、淡くします。
色相	赤みがかった映像にしたり、緑がかった映像にします。

注意

●入力信号によって調整できる項目が異なります。

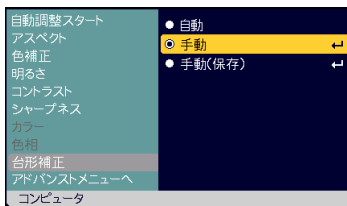
入力信号	明るさ	コントラスト	シャープネス	カラー	色相
RGB (コンピュータ)	○	○	○	×	×
コンポーネント (コンピュータ)	○	○	○	○*1	×
ビデオ、S-ビデオ	○	○	○	○	○*2

(○：調整可、×：調整不可)

*1 DVD (15kHz) は調整可。HDTV、525p (480p)、750p (720p) は調整不可。

*2 NTSCのみ調整可。

台形補正



台形補正を行います。

自動	自動台形補正を行います (P.35ページ)。
手動	手動で台形補正を行います。
手動(保存)	台形補正で調整した調整値を、本機の電源が切れる際に、本体内部のメモリに上書き保存します。

「手動」または「手動(保存)」を選択すると、[台形補正]の調整バーで台形歪みを調整できます (P.37ページ)。

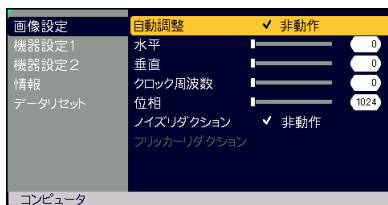


- 「自動」または「手動」を選択した場合は、次に本機の電源を入れたときに、調整値を工場出荷状態に戻します。

アドバンストメニューへ

メニュー画面をアドバンストメニュー (画像設定) に切り替えます (P.52ページ)。

5-4. 画像設定



自動調整

RGB信号の表示位置と画素のずれの調整を自動で行うか、手動で行うかを設定します。

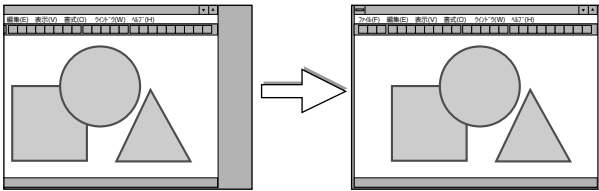
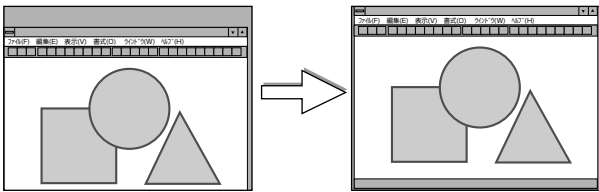
動作	表示位置と画素調整を自動で行います。
非動作	水平／垂直／クロック周波数／位相の項目について手動で調整できます。

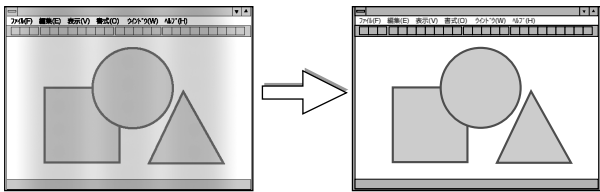
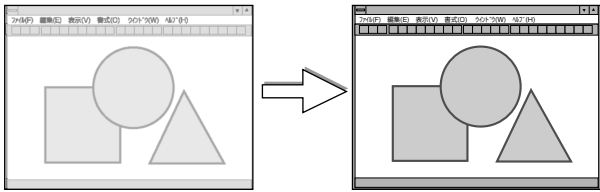


- 画像によっては、自動で行うと正しく調整できない場合や、信号を切り替えたとき調整までに時間がかかる場合があります。このようなときは手動で調整を行ってください。
- [自動調整]を「動作」に設定したときは、水平／垂直／クロック周波数／位相の調整はできません。

水平／垂直／クロック周波数／位相

[自動調整]が「非動作」のとき、RGB信号の表示位置と画素のずれの調整を手動で行います。

水平	画面を水平方向に移動します。 
垂直	画面を垂直方向に移動します。 

クロック周波数	画面の明るさが一定になる（明暗の縦帯が出なくなる）ように調整します。 
位相	画面の色ずれ、ちらつきが最小になるように調整します。 

ノイズリダクション

RGB信号とコンポーネント信号の映像のざらつきやジッター（文字などの微妙な揺れ）を低減させます。

工場出荷状態は、あらかじめ信号ごとに適した状態に設定されています。信号によって、映像のざらつきやジッターが気になる場合に設定します。

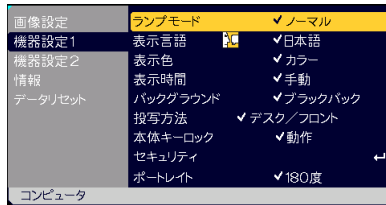
フリッカーリダクション

インターレース信号の映像のちらつきを低減させます。



- 動画信号によっては、映像にギザギザが目立つ場合があります。このようなときは[非動作]に設定してください。

5-5. 機器設定 1



ランプモード

小さいスクリーンサイズで映して画面が明るすぎるときや、暗い室内で映す場合、ランプモードを「エコモード」にし、ランプ寿命を延ばすことができます。

ノーマル	ランプの輝度が100%になります。明るい画面になります。
エコモード	ランプの輝度が約80%になります。ランプ寿命が延びます。



- ノーマルモードで使用时、室温が高いことにより本機内部の温度が上昇すると、一時的にエコモードに切り替わることがあります。これは、本機の保護機能の一つで「強制エコモード」と呼びます。
強制エコモードになると、画面が少し暗くなり、メニュー画面の右下に「」アイコンが表示されます。このとき、[ランプモード]の変更はできません。
室温を下げたり、[ファン高速モード]（ 66ページ）を「動作」に設定したりすることにより、本機内部の温度が下がると、強制エコモードは解除され、ノーマルモードに戻ります。

表示言語

メニューに表示される言語を選択します。



- 表示言語は、[データリセット]を行っても変更されません。

表示色

本機のメニューをカラーで表示するか、モノクロで表示するかを選択します。

表示時間

メニューを表示しているとき、次のボタン操作がない場合にメニューを自動で閉じる時間を選択します。

バックグラウンド

入力信号が無いときの背景色を選択します。

ブルーバック	背景色が青色
ブラックバック	背景色が黒
ロゴ	背景にNECロゴを表示

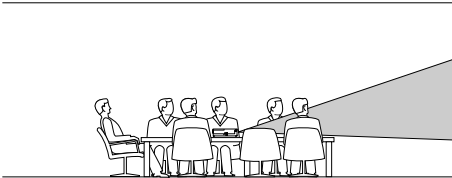
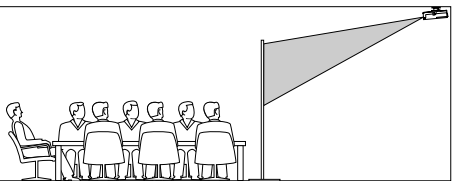
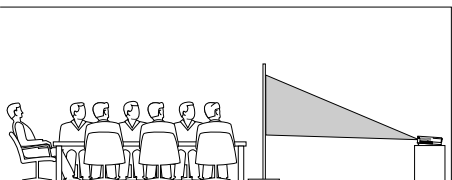
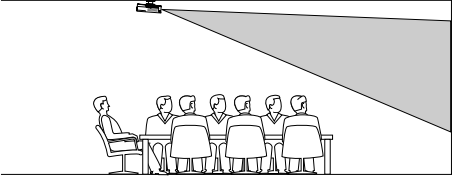
投写方法

本機やスクリーンの設置状況に合わせて選択してください。



警告

天吊りなどの特別な工事が必要な設置についてはお買い上げの販売店にご相談ください。
お客様による設置は絶対にしないでください。
落下してけがの原因となります。

デスク／フロント	テーブルに設置してスクリーンの前面から投写 
天吊り／リア	天井に設置してスクリーンの背面から投写 
デスク／リア	テーブルに設置してスクリーンの背面から投写 
天吊り／フロント	天井に設置してスクリーンの前面から投写 

● 本体キーロック

プロジェクトタ本体にある操作ボタンを動作しないようにします。

動作	本体操作部のボタンがきかなくなります。
非動作	本体操作部のボタンが働きます。

注意

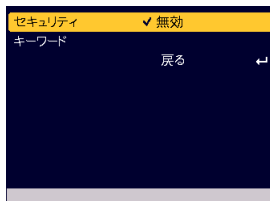
- 本体キーロックの解除方法
本体操作ボタンがロックされているときに、本体の (MENU) ボタンを約10秒間押すと、ロックが解除されます (本体キーロックの設定が無効になります)。

参考

- 本体操作ボタンがロックされていてリモコンのボタンは動作します。
- 本体キーロック中は、メニュー画面右下に「」アイコンが表示されます。

● セキュリティ

キーワードを登録することで、本機を無断で使用されないようにすることができます。セキュリティを有効にすると、本機の電源を入れたときにキーワード入力画面が表示され、正しいキーワードを入力しなければ映像は投写されません。詳しい操作は、45ページをご覧ください。



セキュリティ	セキュリティを有効にするか、無効にするかを選択します。
キーワード	セキュリティを使用する際に必要なキーワードを入力します (最大10文字)。 キーワードを入力しないとセキュリティは有効になりません。
戻る	セキュリティの設定が終わったら [戻る] を選択し、(ENTER) ボタンを押します。

注意

- セキュリティは、[データリセット] では解除されません。

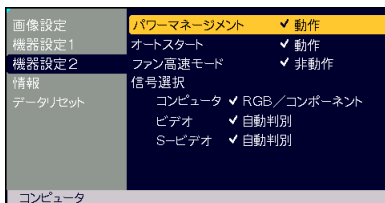
● ポートレイト

タブレットPCなどと接続して縦長の画面を投写しているときに (🔵 23ページ)、画面の上下を反転させます。

機器によって画面の向きの設定が異なりますので、お使いの機器に合わせて「0度」と「180度」を切り替えてください。

工場出荷状態は「180度」に設定されています。

5-6. 機器設定 2



● パワーマネージメント

5分以上信号入力がないと自動的に本機の電源を切りスタンバイ状態にします。

動作	自動的にスタンバイ状態になります。
非動作	パワーマネージメント機能は働きません。

● オートスタート

本機の電源プラグに電源が供給されると、自動的に電源が入るように設定します。本機を制御卓などでコントロールする場合に使用します。

動作	オートスタートが動作し本機の電源が入ります。
非動作	スタンバイ状態になります。

● ファン高速モード

本機内部の温度を下げるための冷却ファンを、常に高速で回転させます。

動作	常に高速で回転します。
非動作	本機内部の温度センサにより、適切な速度で回転します。



- 数日間連続して本機を使用する場合は、必ず「動作」に設定してください。

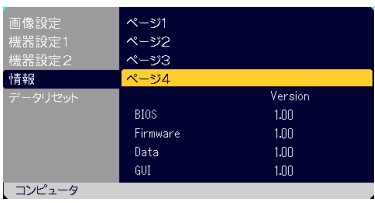
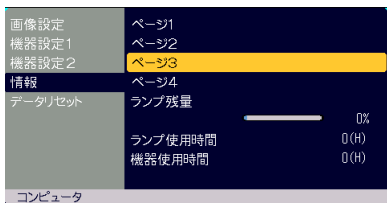
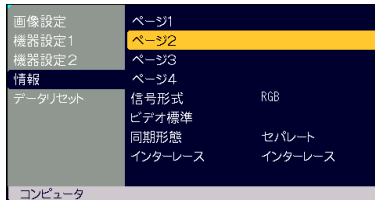
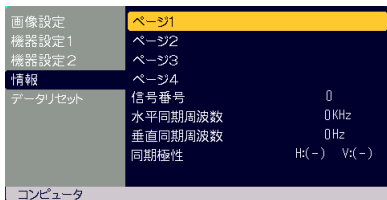
● 信号選択

コンピュータ映像入力端子（COMPUTER）、ビデオ映像入力端子（VIDEO IN）、S-ビデオ映像入力端子（S-VIDEO IN）の信号モードの選択を行います。コンピュータで「RGB／コンポーネント」を選択すると、RGB信号とコンポーネント信号の自動判別を行います。

自動判別ができないときは、本機に接続している出力機器の信号モードに合わせてください。

コンピュータ	DVDプレーヤなどのコンポーネント出力を、本機のコンピュータ映像入力端子（COMPUTER）と専用ケーブルで接続している場合などに設定します。
ビデオ／S-ビデオ	NTSCやPALなど、国によってテレビジョンの映像信号方式が異なります。 ビデオ映像入力端子（VIDEO IN）およびS-ビデオ映像入力端子（S-VIDEO IN）の入力信号の設定ができます。

5-7. 情報



入力選択されている入力信号の詳細、ランプ使用時間、本機の使用時間を表示します。ページ1、ページ2は、色が極端におかしかったり、画面が流れたり、映像が映らない場合、入力信号が本機に適しているかの確認に使います。「対応解像度一覧」(83ページ)もあわせてご覧ください。

ページ3は、ランプの寿命時間の確認に使います。

ページ4は、本機のBIOSやファームウェアのバージョン情報が確認できます。

参考

● ランプ残量／ランプ使用時間の表示について

本機にはエコモード機能があります。ノーマルモードとエコモードではランプの寿命が異なります。

[ランプ使用時間] はランプの通算使用時間を示し、[ランプ残量] はランプの使用時間に対する残量をパーセントで表示しています。

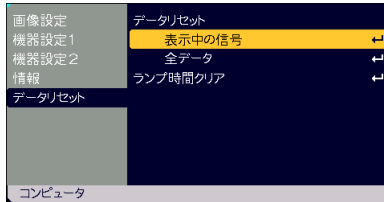
- ・0%になると画面上に「ランプの交換時期です。取扱説明書に従って早めに交換してください。」のメッセージが表示されます(メッセージは、投写中も表示され続けます)。

新しいランプと交換してください。交換のしかたは「ランプの交換」(70ページ)をご覧ください。

- ・ランプ寿命に到達(ランプ残量0%)後、[ランプ残量] 表示は赤色の時間表示に変わります。このとき、[ランプ残量] 表示は「100 (H)」と表示され、そのあとランプを投写しただけ時間がマイナスされていきます。そして[ランプ残量] 表示が「0 (H)」になると、本機の電源が入らなくなります。その前に新しいランプに交換してください。

	ランプ使用時間		ランプ残量
	ノーマルモードのみ使用 (最小)	エコモードのみ使用 (最大)	
工場出荷時	0000時間		100%
ランプ寿命	1500時間	2000時間	0%

5-8. データリセット



●データリセット

本機に記憶されている全調整・設定値、または表示中の信号について、調整した調整値を工場出荷状態に戻します。

データリセットの処理には多少時間がかかります。

●表示中の信号

表示中の信号について、調整した調整値が工場設定値になります。

【リセットされるデータ】

明るさ／コントラスト／シャープネス／カラー／色相／ノイズリダクション／色補正／アスペクト／水平位置／垂直位置／クロック周波数／位相

●全データ

すべての調整・設定値が工場出荷状態になります。

【リセットされないデータ】

[表示言語]・[セキュリティ]・[ランプ残量]・[ランプ使用時間]・[機器使用時間]

●ランプ時間クリア

ランプ交換を行ったときに[ランプ残量]と[ランプ使用時間]をクリアします。



- ランプ時間は、[データリセット]ではクリアされません。

第6章

ランプの交換／本体のお手入れ

.....

- 6-1. ランプの交換 70
- 6-2. キャビネットの清掃 73
- 6-3. レンズの清掃 74

6-1. ランプの交換

光源に使われているランプの使用時間が1500時間（ノーマルモードのみ使用時）を超えるとLAMPインジケータが赤点灯し、メッセージ「ランプの交換時期です。取扱説明書に従って早めに交換してください。」が画面上に表示されます。

この場合は光源ランプの交換時期ですので、新しいランプと交換してください。

なお、エコモードで使用している割合が多いとランプ寿命が延びます。したがってこの場合ランプ使用時間は延びることになります。現在のランプ使用残量の目安は67ページをご覧ください。

- 交換用ランプは販売店でお求めください。ご注文の際は交換用ランプ形名LT70LPとご指定ください。
- 指定のネジ以外は外さないでください。
- ランプハウスには、ランプ保護のためガラスが付いています。誤って割らないよう取り扱いには注意してください。
また、ガラス表面には触れないでください。輝度にかかわる性能劣化の原因となります。
- メッセージが表示されてもなお使用を続けると、ランプが切れることがあります。ランプが切れるときには、大きな音をとまって破裂し、ランプの破片がランプハウス内に散らばります。この場合は、お買い上げの販売店またはNECプロジェクト・カスタマサポートセンターに交換を依頼してください。
- ランプ寿命に到達後100時間を超えて使用すると、LAMPインジケータが赤く点灯するとともにスタンバイ状態になり電源が入らなくなります。



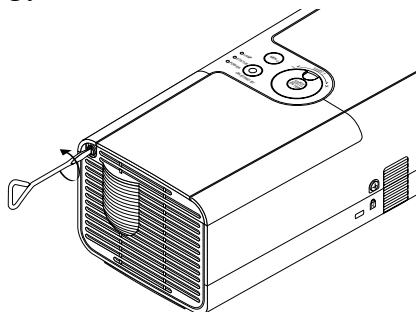
注意

ランプの交換は、電源を切り約60秒間待って、冷却ファン停止後、電源プラグをコンセントから抜き、約60分おいてから行ってください。動作中や停止直後にランプを交換すると高温のため、やけどの原因となることがあります。

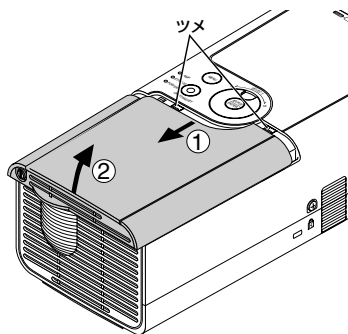
準備： 交換用ランプに添付のマイナスドライバーを用意します（本機に添付のマイナスドライバーも使用できます）。

1 ランプカバーを外す。

- ① ランプカバーネジを左に空転するまでゆるめる。
ネジは外れません。

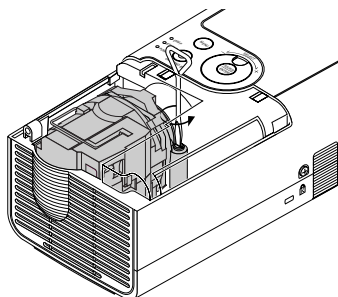


- ② ランプカバーを①の方向へツメが外れるまでスライドさせ、②の方向へ持ち上げて外す。

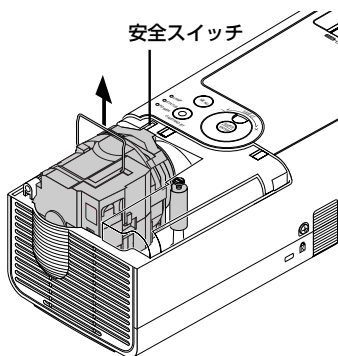


② ランプハウスを外す。

- ① ランプハウス固定のネジ（1箇所）を左に空転するまでゆるめる。
ネジは外れません。

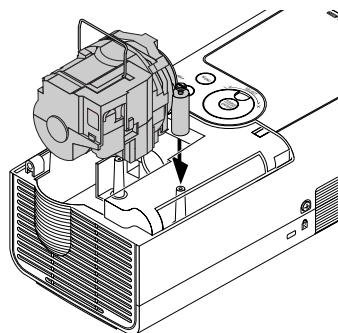


- ② ランプハウスの取っ手を持って引き上げる。
・ 本機には安全スイッチが付いています。
安全スイッチには触れないでください。



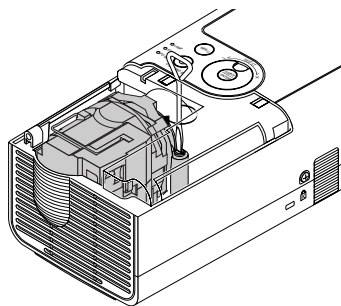
③ 新しいランプハウスを取り付ける。

- ① ランプハウスを静かに入れる。



- ② ランプハウス固定のネジ (1箇所) を右に回してしめる。

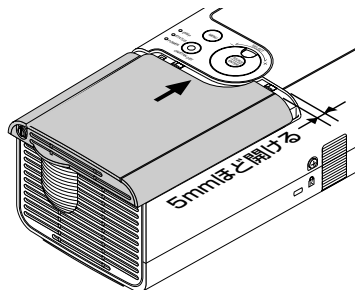
- ・ネジは確実にしめてください。
- ・ランプハウスの取っ手を倒してください。



4 ランプカバーを取り付ける。

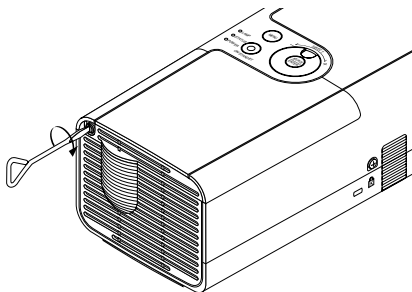
- ① ランプカバーを水平になるよう、5mmほど開けた状態で置き、矢印の方向にスライドさせて閉める。

- ・「カチッ」と音がしてランプカバーが固定されるまでスライドさせます。



- ② ランプカバーネジを右に回してしめる。

- ・ネジは確実にしめてください。



5 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れる。

6 ランプ残量とランプ使用時間をクリアする。

アドバンストメニューの[データリセット]の「ランプ時間クリア」を選択してください (68 ページ)。

これで、ランプ交換が終わりました。

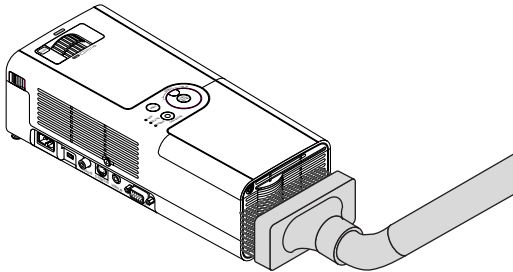


- ランプ寿命 (ノーマルモードのみ使用時1500時間) に到達後100時間を超えて使用すると、電源が入らなくなります。その場合は、スタンバイ状態でリモコンの (HELP) ボタンを10秒以上押すことでランプ残量とランプ使用時間をクリアできます。クリアされたかどうかは、LAMPインジケータが消灯することで確認できます。

6-2. キャビネットの清掃

お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 毛羽立ちの少ない柔らかい乾いた布でふいてください。
汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。
- シンナーやベンジンなどの溶剤でふかないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- 通風孔やスピーカ部のほこりを取り除く場合は、掃除機のブラシ付きのアダプタを使用して吸い取ってください。なお、アダプタを付けずに直接当てたり、ノズルアダプタを使用することは避けてください。



側面、背面、底面の通気孔とスピーカ部のほこりを吸い取ります。

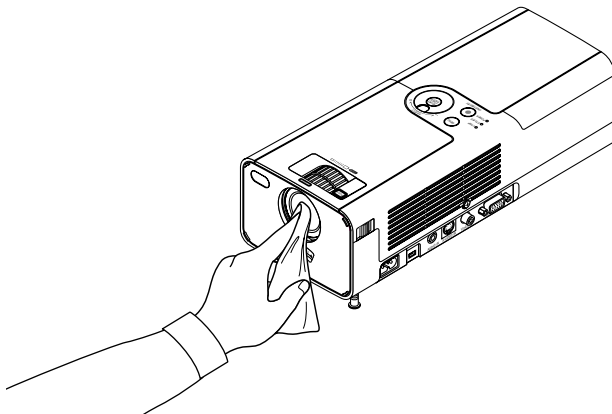
- 通風孔にほこりがたまると、空気のとおりが悪くなり内部の温度が上昇し、故障の原因となりますので、こまめに掃除をしてください。設置環境にもよりますが100時間を目安に掃除をしてください。
- キャビネットを爪や硬いもので強くひっかいたり、当てたりしないでください。傷の原因となります。
- 本体内部の掃除については、お買い上げの販売店またはNECプロジェクト・カスタマサポートセンターにお問い合わせください。

注意

- キャビネットやレンズおよびスクリーンに殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。

6-3. レンズの清掃

カメラのレンズと同じ方法で（市販のカメラ用ブローワーやメガネ用クリーニングペーパーを使って）クリーニングしてください。その際レンズを傷つけないようにご注意ください。



第7章

付録

.....

故障かな？と思ったら	76
インジケータ表示一覧	79
投写距離とスクリーンサイズ	81
対応解像度一覧	83
外観図	84
関連商品一覧	85
コンピュータ映像入力端子の ピン配列と信号名	85
仕様	86
保証と修理サービス（必ずお読みください） ...	87
トラブルチェックシート	88
海外でご使用になる場合：トラベルケアのご紹介	90
索引	98

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、もう一度接続や設定および操作に間違いがないかご確認ください。それでもなお異常なときはお買い上げの販売店またはNECプロジェクタ・カスタムサポートセンターにお問い合わせください。

現象と確認事項

このようなとき	確認してください	参照ページ
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか。	28ページ
	本体キーロック中ではありませんか。 本体キーロック中は、本体の操作ボタンはロックされて効きませんが、リモコンを使えば操作できます。	65ページ
	ランプカバーが正しく取り付けられていますか。	72ページ
	ランプ寿命を超えて使用していませんか。	67ページ
	内部温度が高くなっていますか。内部の温度が異常に高いと保護のため電源は入りません。しばらく待ってから電源を入れてください。	80ページ
映像が出ない	レンズシャッターが開いていますか。	31ページ
	接続している入力を選んでいませんか。	33ページ
	入力端子のケーブルが正しく接続されていますか。	22～26ページ
	[明るさ]、[コントラスト]が最小になっていませんか。	59ページ
	DVDプレーヤをコンピュータ映像入力端子と接続しているとき、RGB/コンポーネントの選択を行っていますか。	66ページ
	RGB (コンピュータ) 入力の場合、標準信号以外の信号が入力されていませんか。	83ページ
	RGB (コンピュータ) 入力の場合、画面調整を正しく行っていますか。	38ページ
	パソコンの画面がうまく投写できない場合は、77ページをご覧ください。	—
	各設定が正しく調整・設定されていますか。	54ページ
	それでも解決しない場合は、[データリセット]を行ってみてください。	68ページ
映像が歪む	正しく設置されていますか。	34ページ
	台形状に歪む場合は台形補正を行ってください。	35,37ページ
映像がぼやける	レンズのフォーカスは合っていますか。	36ページ
	投写画面と本機が正しい角度で設置されていますか。	34ページ
	投写距離がフォーカスの範囲を超えていませんか。	81,82ページ
	レンズなどが結露していませんか。 気温が低い所に保管しておいて温かい所で電源を入れるとレンズや内部の光学部が結露することがあります。このような場合は結露がなくなるまで数分お待ちください。	—

映像が突然暗くなった	室温が高いため、強制エコモードになっていませんか。	63ページ
水平または垂直方向に映像がずれて正常に表示されない	RGB（コンピュータ）入力の場合、水平位置、垂直位置を正しく調整しましたか。	61ページ
	RGB（コンピュータ）入力の場合、入力信号が対応している解像度、周波数になっていますか。 パソコンの解像度を確認してください。	83ページ
RGB(コンピュータ)入力 で文字がチラついたり色 がずれている	メニューの[自動調整]を「動作」に設定してください。 [自動調整]を「非動作」に設定している場合は、[クロック周波数]と[位相]を調整してください。	61ページ
リモコンで操作できない	リモコンのリモコン送信部を本体のリモコン受光部に向けていますか。	18ページ
	リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。	18ページ
	リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物がありますか。	18ページ
	リモコンの有効範囲（7m）を超えていませんか。	18ページ
インジケータが点滅する	インジケータ表示一覧をご覧ください。	79ページ

● パソコンの画面がうまく投写できない場合

パソコンを接続して投写する際、うまく投写できない場合は、次のことをご確認ください。

● パソコンの起動のタイミング

パソコンと本機を接続したあとにパソコンを起動してください

特にノートパソコンの場合、接続してからパソコンを起動しないと外部出力信号が出力されないことがあります。

参考

● 本機のアドバンスドメニューを表示して、[情報] → [ページ1] の [水平同期周波数] を確認してください（67ページ）。
水平同期周波数が「0kHz」と表示されているときは、パソコンから外部出力信号が出力されていません。

● パソコンの起動後に操作が必要な場合

ノートパソコンの場合、起動したあとに外部出力信号を出力させるため、さらに操作が必要な場合があります（ノートパソコン自身の液晶画面に表示されていても、外部出力信号が出力されているとは限りません）。

参考

● PC98-NXシリーズ、DOS/V対応機（IBM PC/AT 100%互換機）の場合は、[Fn] キー + [F1] ～ [F12] キーのいずれか（機種によって異なります）を押します。

●ノートパソコンの同時表示時の外部出力信号が正確ではない場合

ノートパソコンの場合、自身の液晶画面は正常に表示されていても投写された画面が正常ではない場合があります。

多くの場合、ノートパソコンの制限（パソコン自身の液晶画面と外部出力を同時に出力する場合は、標準規格に合った信号を出力できない）によることが考えられます。このときの外部出力信号が、本機で対応可能な信号の範囲から大きく外れている場合、調整を行っても正常に表示されないことがあります。

上記の場合は、ノートパソコンの同時表示をやめ、外部出力のみのモードにする（液晶画面を閉じると、このモードになる場合が多い）操作を行うと、外部出力信号が標準規格に合った信号になることがあります。

●Macintoshを起動させたとき、画面が乱れたり何も表示しない場合

Macintosh用信号アダプタ（市販品）を使って接続したとき、ディップスイッチの設定を、Macintoshおよび本機の対応外の表示モードにした場合、表示が乱れたり、何も表示できなくなることがあります。万一表示できない場合は、ディップスイッチを13インチ固定モードに設定し、Macintoshを再起動してください。そのあと表示可能なモードに変更して、もう一度再起動してください。

●PowerBookと本機を同時に表示させる場合

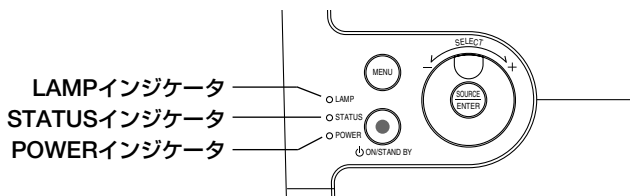
PowerBookディスプレイの「ビデオミラーリング」を「切」にしないと外部出力を1024×768ドットに設定できないことがあります。

●Macintoshの投写画面からフォルダなどが切れている場合

Macintoshに接続していたディスプレイを本機より高い解像度で使用していた場合、本機で投写した画面では、画面の隅にあったアイコンなどが画面からはみ出したり消えたりすることがあります。このような場合は、MacintoshのFinder画面で「option」キーを押した状態で「表示」→「整頓する」を選択してください。はみ出したり消えたりしたアイコンが画面内に移動します。

インジケータ表示一覧

本体操作部の3つのインジケータが点灯、点滅しているときは、以下の説明を確認してください。



●POWERインジケータ

インジケータ表示		本機の状態	行ってください
消灯		電源供給なし	—
点滅	緑色	電源ON準備中	しばらくお待ちください。
	オレンジ色	本体冷却中	しばらくお待ちください。
点灯	緑色	電源ON状態	—
	オレンジ色	スタンバイ状態	—

●STATUSインジケータ

インジケータ表示		本機の状態	行ってください
消灯		異常なし	—
点滅	赤色 (1回周期)	カバー異常	ランプカバーが正しく取り付けられていません。正しく取り付けてください。(P.72ページ)
	赤色 (2回周期)	温度異常	温度プロテクタが動作しています。室温が高い場合は、本機を涼しい場所へ移動してください。(P.80ページ)。
	赤色 (3回周期)	電源異常	電源が正常に動作しません。販売店へ修理を依頼してください。
	赤色 (4回周期)	ファン異常	冷却ファンの回転が停止しています。販売店へ修理を依頼してください。
	赤色 (6回周期)	ランプ不点灯	ランプが点灯しません。60秒以上待つて再度電源を入れてください。それでも点灯しない場合は販売店にご相談ください。
	緑色	ランプ再点灯処理中	ランプ再点灯処理中 (本体冷却中) です。
点灯	オレンジ色	本体キーロック中にボタンを押したとき	本体キーロック中です。操作する場合は、設定を解除する必要があります (P.65ページ)。

●LAMPインジケータ

インジケータ表示		本機の状態	行ってください
消灯		異常なし	—
点滅	赤色	ランプ交換猶予時間中	ランプ残量が0%になり、ランプ交換の猶予時間(100時間)中です。すみやかにランプを交換してください(➡70ページ)。
点灯	赤色	ランプ使用時間超過	ランプ使用時間を超過しています。ランプを交換するまで本機の電源は入りません(➡70ページ)。
	緑色	ランプエコモード	—

●温度プロテクタが働いたときは

本機内部の温度が異常に高くなると、ランプが消灯し、STATUSインジケータが点滅します(2回点滅の繰り返し)。

同時に本機の「温度プロテクタ」機能が働いて、本機の電源が切れることがあります(この場合インジケータは点灯しません)。

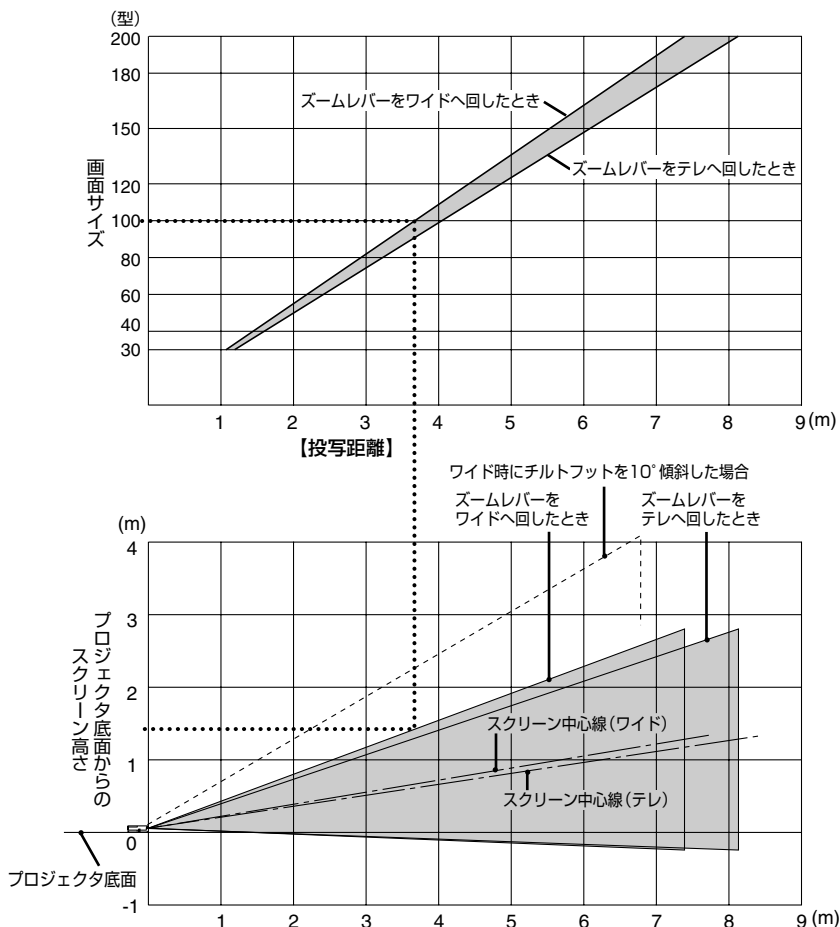
このようなときは、以下のことを行ってください。

- ・電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・周囲の温度が高い場所に置いて使用しているときは、涼しい場所に設置しなおしてください。
- ・通風孔にほこりがたまっていたら、掃除してください(➡73ページ)。
- ・本機内部の温度が下がるまで、約60分間そのままにしてください。

投写距離とスクリーンサイズ

この場所に設置するとどのくらいの画面サイズになるか、どのくらいのスクリーンを用意すればいいのか、また、目的の大きさで映すにはどのくらいの距離が必要かを知らりたいときの目安にしてください。

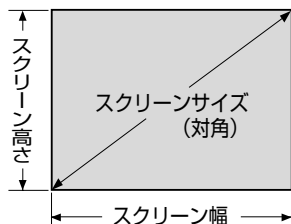
フォーカス（焦点）の合う投写距離は、レンズ前面から1.08m (30型の場合)～8.13m (200型の場合)です。この範囲で設置してください。



【表のみかた】

100型スクリーンにワイドで映すには表より、3.7m付近に設置することになります。また、下の表はプロジェクタ底面からスクリーンの上端までが約1.4m必要となりますので、プロジェクタを置いた台から天井までの高さやスクリーンを設置する高さが確保できるかの目安にお使いください。（図はプロジェクタを水平に調整した時）チルトフットにより上へ最大約10°上げることができます。

■スクリーンサイズと寸法表



サイズ(型)	スクリーン幅(cm)	スクリーンの高さ(cm)
200	406.4	304.8
180	365.8	274.3
150	304.8	228.6
120	243.8	182.9
100	203.2	152.4
80	162.6	122.0
60	121.9	91.4
40	81.3	61.0
30	61.0	45.7

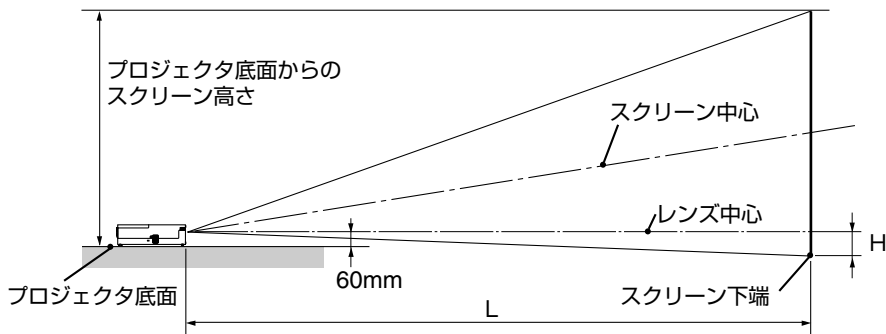
■デスクトップの例

下の図はデスクトップで使用する時の例です。

水平投写位置……レンズを中心に左右均等

垂直投写位置……（下表参照）

スクリーンサイズ (型)	投写距離L(m)		プロジェクタ底面からの スクリーン高さ(cm)	寸法H (cm)
	ワイド時	テレ時		
200	7.39	8.13	280.5	30.2
180	6.65	7.31	253.1	27.2
150	5.53	6.09	211.9	22.7
120	4.42	4.86	170.7	18.1
100	3.68	4.05	143.3	15.1
80	2.93	3.23	115.8	12.1
60	2.19	2.41	88.3	9.1
40	1.45	1.59	60.9	6.0
30	1.07	1.19	47.2	4.5



- 設計値のため、±5%の誤差があります。

対応解像度一覧

機種		解像度	走査周波数		対応状況
			水平 (kHz)	垂直 (Hz)	
ビデオ	NTSC	—	15.734	60.0	○
	PAL/SECAM	—	15.625	50.0	○
PC-9800シリーズ		640 × 400	24.8	56.4	◎
		640 × 400	31.5	70.0	◎
		640 × 480	31.5	60.0	◎
		640 × 480	37.5	75.0	◎
		800 × 600	37.9	60.3	◎
		800 × 600	46.9	75.0	◎
		1024 × 768	56.5	70.1	◎
		1024 × 768	60.0	75.0	◎
NEC PC98NXシリーズ IBM PC/AT互換機 DOS/V対応機		640 × 350	37.9	85.1	◎
		640 × 400	31.5	70.0	◎
		640 × 400	37.9	85.1	◎
		640 × 480	31.5	60.0	◎
		640 × 480	37.9	72.8	◎
		640 × 480	37.5	75.0	◎
		640 × 480	39.4	75.0	◎
		640 × 480	43.3	85.0	◎
		720 × 350	31.5	70.1	◎
		720 × 350	39.4	87.9	◎
		720 × 400	37.9	85.0	◎
		720 × 400	39.4	87.9	◎
		800 × 600	35.2	56.3	◎
		800 × 600	37.9	60.3	◎
		800 × 600	46.9	75.0	◎
		800 × 600	48.1	72.2	◎
		800 × 600	53.7	85.1	◎
		1024 × 768	35.5	43.0	◎
		1024 × 768	48.4	60.0	◎
		1024 × 768	56.5	70.1	◎
		1024 × 768	60.0	75.0	◎
		1024 × 768	68.7	85.0	◎
		1152 × 864	67.5	75.0	○
		1280 × 960	60.0	60.0	○
		1280 × 960	85.9	85.0	○
		1280 × 1024	64.0	60.0	○
		1280 × 1024	80.0	75.0	○
		1280 × 1024	91.1	85.0	○
		1600 × 1200*	75.0	60.0	○
		1600 × 1200*	81.3	65.0	○
1600 × 1200*	87.5	70.0	○		
1600 × 1200*	93.8	75.0	○		
Apple Macintosh®		640 × 400	35.0	66.0	◎
		640 × 480	31.5	60.0	◎
		640 × 480	35.0	66.7	◎
		832 × 624	49.7	74.6	◎
		1024 × 768	60.2	74.9	◎
		1152 × 870	68.7	75.1	○
Apple iMac™		1280 × 1024	69.9	65.2	○
		640 × 480	—	117.0	◎
		800 × 600	—	95.0	◎
EWSシリーズ		1024 × 768	—	75.0	◎
		1280 × 1024	75.1	71.2	○
HP		1280 × 1024	78.1	72.0	○
SUN		1152 × 900	61.8	66.0	○
		1280 × 1024	81.1	76.1	○
SGI		1024 × 768	49.7	60.4	◎
		1152 × 900	71.7	76.1	○
HDTV	750p (720p)	1280 × 720	45.0	60.0	○
	1125i (1080i)	1920 × 1080	33.75	60.0	○
SDTV	1125i (1080i)	1920 × 1080	28.1	50.0	○
	525p (480p)	—	31.5	59.9	○
DVD	625p (576p)	—	31.25	50.0	○
		—	15.7	60.0	○

- ・出荷時はその表示解像度／周波数の標準的な信号に合わせていますが、パソコンの種類によっては調整が必要な場合があります。
- ・ワークステーションとの接続に関する詳細は、当社にお問い合わせください。
- ・コンボジット同期信号などの場合は、正常に表示できない場合があります。

- ・アドバンスド・アキュブレンド表示の場合、文字や野線の太さなどが不均一になる場合があります。

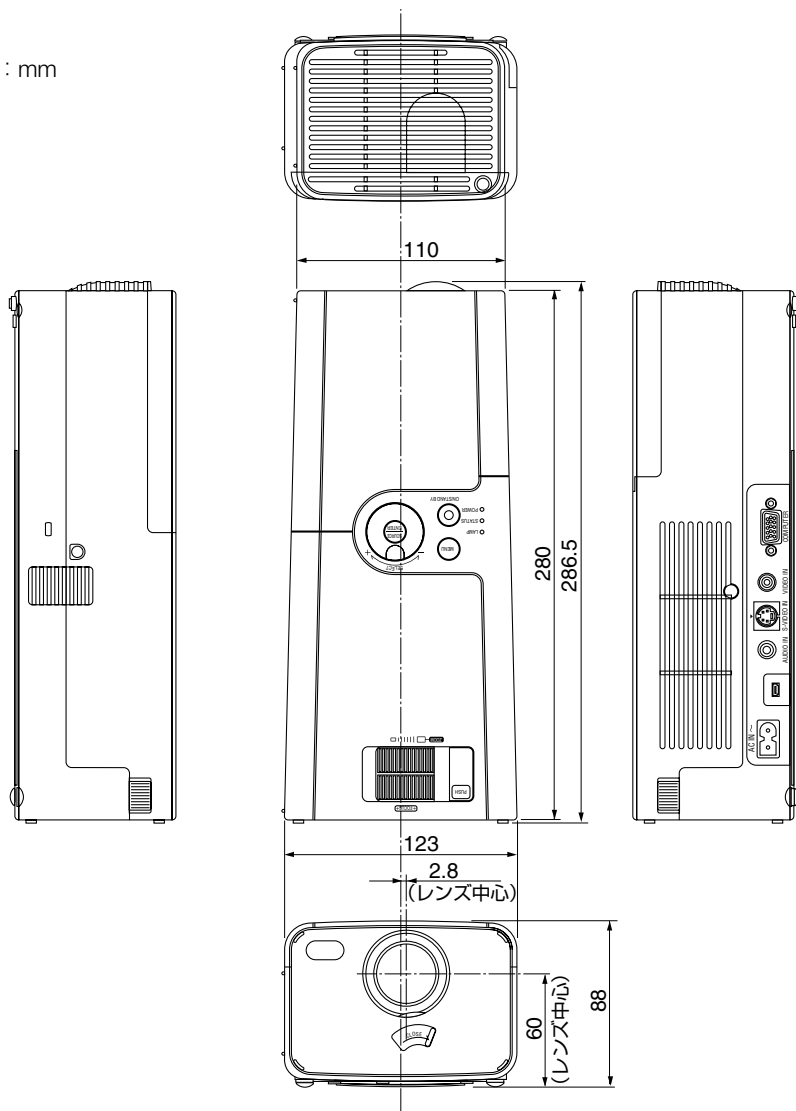
* U-XGAはセパレート信号のみ対応です。

◎：リアル表示

○：アドバンスド・アキュブレンド対応

外観図

単位：mm



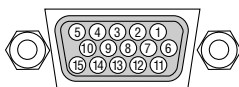
関連商品一覧

	商 品 名	形 名
ランプ	交換用ランプ	LT70LP
スクリーン	100型広視野角スクリーン	VL-S100E
	100型ハイコントラストスクリーン	VL-NS100B
	80型広視野角スクリーン	VL-S80E
	80型ハイコントラストスクリーン	VL-NS80B
	60型広視野角スクリーン	VL-S60E
	60型ハイコントラストスクリーン	VL-NS60B
	60型/80型共通ハイコントラストスクリーンスタンド	VL-NS6080ST
	40型広視野角スクリーン	VL-S40
置き台	専用置き台	VL-T6
スイッチャ	RGB信号入力切替ユニット	VL-SW401
分配器	RGB信号分配ユニット	VL-DA102
資料提示装置	XGAデジタル資料提示装置	DV11J
ケーブル	マルチシンク10mケーブル	VL-CA10MD
	アナログRGB信号ケーブル (2m)	VL-CA02MD
	コンポーネントビデオ接続ケーブル (3m)	VL-CA03V
アダプタ	コンポーネントビデオ変換アダプタ	ADP-CV1
	D端子変換アダプタ	ADP-DT1

コンピュータ映像入力端子のピン配列と信号名

ミニD-Sub 15ピン (アナログ) 入力端子

各ピンの接続と信号レベル



信号レベル

ビデオ信号 : 0.7Vp-p (アナログ)
同期信号 : TTLレベル

ピン番号	RGB信号 (アナログ)	YCbCr 信号
1	赤	Cr
2	緑またはシンクオングリーン	Y
3	青	Cb
4	接 地	
5	接 地	
6	赤 接 地	Cr 接 地
7	緑 接 地	Y 接 地
8	青 接 地	Cb 接 地
9	非接続	
10	同期信号 接 地	
11	非接続	
12	Bi-directional DATA (SDA)	
13	水平またはコンポジット同期	
14	垂直同期	
15	Data Clock	

仕様

形名		LT170J
方式		単板DMD反射方式
主要 部品 仕様	DMDパネル	サイズ 0.7型 (アスペクト比 4:3)
		画素数*1 786,432画素 (1024ドット×768ライン)
	投写レンズ	ズーム マニュアル (F=2.0(wide)~2.13(tele), f=25.7~28.3mm)
		フォーカス マニュアル
	光源	145W DCランプ
光学装置		カラーフィルタ回転による色分離
画面サイズ (投写距離)		30~200型 (1.07(wide)m~8.13(tele)m)
色再現性		フルカラー1,677万色
音声出力		0.5W モノラルスピーカ内蔵
走査周波数	水平	15~100kHz (RGB入力は24kHz以上)
	垂直	50~120Hz
調整機能		マニュアルズーム、マニュアルフォーカス 入力信号切替 (コンピュータ/ビデオ/S-ビデオ)、画像自動調整、画面拡大、 自動台形補正、画面位置調整、ミュート (映像/音声とも)、電源オン/オフ、 オンスクリーン表示/選択 (明るさ、コントラスト、カラー*2、色相*3、 シャープネス)
最大表示解像度 (横×縦)		1600×1200 (アドバンスド・アキュブレンドによる表示)
入力 信号	R,G,B,H,V	RGB : 0.7Vp-p/75Ω
		Y : 0.7Vp-p/75Ω
		Cb,Cr (Pb, Pr) : 0.7Vp-p/75Ω
		H/V Sync : 4.0Vp-p/TTL 正極性/負極性
		Composite Sync : 4.0Vp-p/TTL 正極性/負極性
		Sync on G : 0.3Vp-p/75Ω 負極性
	コンポジットビデオ	75Ω 1.0Vp-p
入出力 端子	S-ビデオ	Y : 75Ω 1.0Vp-p
		C : 75Ω 0.286Vp-p
	コンポーネント	DTV : 1125i (1080i)、750p (720p)、525p (480p)、525i (480i) DVDコンポーネントビデオ信号 (15kHz)
	音声	22kΩ以上 0.5Vrms
	映像入力	アナログRGB ミニD-Sub 15ピン×1
		ビデオ RCA×1
		Sビデオ ミニDIN 4ピン×1
入出力 端子	音声入力	ステレオミニジャック×1
	メンテナンス用端子	専用
使用環境		動作温度 : 5~35℃ 動作湿度 : 20~80% (ただし結露しないこと) 保存温度 : -10~50℃ 保存湿度 : 20~80% (ただし結露しないこと)
電源		AC 100V 50/60Hz**
消費電力		196W
スタンバイ時消費電力		4W
定格入力電流		2A
外形寸法		123(幅)×85(高)×280(奥行)mm (突起部含まず)
質量		約1.8kg

*1 : 有効画素数は99.99%です。

*2 : NTSC/PAL/SECAM/コンポーネント入力 (DVD) 時のみ調整可能です。

*3 : NTSC入力時のみ調整可能です。

*4 : 高調波電流回路 JIS C 61000-3-2 適合品です。

●この仕様・意匠はお断りなく変更することがあります。

保証と修理サービス(必ずお読みください)

保証書

この商品には、保証書を別途添付しております。

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと大切に保存してください。

●保証期間

本体：お買い上げ日から1年間です。

ただし、本体に付属のランプは6か月間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、このプロジェクトの補修用性能部品を製造打切後、最低8年保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご質問は

製品の故障、修理に関するご質問はお買い上げの販売店またはNECプロジェクト・カスタマサポートセンターにお願いいたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」(●76ページ)に従って調べていただき、あわせて「トラブルチェックシート」(●88,89ページ)で現象を確認してください。その上でなお異常があるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店またはNECプロジェクト・カスタマサポートセンターにご連絡ください。

●保証期間は

修理に際しましては保証書をご提示ください。

保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	投映型フルカラープロジェクト
形名	LT170J
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

べんり メモ	お買い上げ 店名	☎() -
-----------	-------------	--------

修理料金の仕組み

- ・ 技術料
故障した製品を正常に修復するための料金です。
技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
+
- ・ 部品代
修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
+
- ・ 引取費用
製品を引き取りするための費用です。

トラブルチェックシート

本シートはトラブルに関するお問い合わせの際、迅速に故障箇所を判断させていただくためにご記入をお願いするものです。本書の「故障かな?と思ったら」(76ページ)をご覧ください、それでもトラブルが回避できない場合、本シートをご活用いただき、具体的な症状をNECプロジェクタ・カスタマサポートセンターの受付担当者へお伝えください。

※このページと次のページをコピーしてお使いください。

発生頻度 ☐ 常時 ☐ 時々(☐ 回中 ☐ 回) ☐ その他()

電源関係

- | | |
|---|---|
| ☐ 電源が入らない (POWERインジケータが緑色に点灯しない)。 <ul style="list-style-type: none">☐ 電源プラグはコンセントにしっかり挿入されている。☐ ランプカバーは正しく取り付けられている。☐ ランプを交換した場合、ランプ時間をクリアした。☐ (POWER) ボタンを2秒以上押しても電源が入らない。 | ☐ 使用中、電源が切れる。 <ul style="list-style-type: none">☐ 電源プラグはコンセントにしっかり挿入されている。☐ ランプカバーは正しく取り付けられている。☐ パワーマネージメント機能のある機種においてパワーマネージメントは「動作」に設定されている。 |
|---|---|

映像・音声関係

- | | |
|--|---|
| ☐ パソコンの画面が投写されない。 <ul style="list-style-type: none">☐ パソコンと本機を接続したあとにパソコンを起動してもならない。☐ ノートパソコンにおいて外部出力信号が出力されている。
PC98-NXシリーズ、DOS/V対応機の場合は、[fn]キー+[F1]~[F12]キーのいずれかを押すと外部出力信号が出力されます(パソコンによって異なります)。 | ☐ 映像が歪む。 <ul style="list-style-type: none">☐ 台形に歪む(台形補正を実行してもなおらない)。 |
| ☐ 映像が出ない (ブルーバック・ロゴ・表示なし)。 <ul style="list-style-type: none">☐ (AUTO ADJ.) ボタンを押してもならない。☐ [データリセット] を実行してもならない。☐ 入力端子にケーブルが、しっかり挿入されている。☐ 画面に何かメッセージが出ている。
()☐ 接続している入力を選択している。☐ 明るさ・コントラストを調整してもならない。☐ 入力に対応している解像度・周波数の信号である。 | ☐ 映像が切れる。 <ul style="list-style-type: none">☐ (AUTO ADJ.) ボタンを押してもならない。☐ [データリセット] を実行してもならない。☐ 水平または垂直方向に映像がずれる。☐ コンピュータ映像入力の場合、水平位置・垂直位置は正しく調整されている。☐ 入力に対応している解像度・周波数の信号である。☐ 数ドット欠けている。 |
| ☐ 映像が暗い。 <ul style="list-style-type: none">☐ 明るさ・コントラストを調整してもならない。 | ☐ 映像がチラつく。 <ul style="list-style-type: none">☐ (AUTO ADJ.) ボタンを押してもならない。☐ [データリセット] を実行してもならない。☐ コンピュータ映像入力で文字がチラついたり、色がずれている。 |
| | ☐ 映像がぼやける・フォーカスが合わない。 |
| | ☐ 音が出ない。 <ul style="list-style-type: none">☐ 音声入力端子にケーブルが、しっかり挿入されている。☐ 音量を調整してもならない。 |

その他

- | | |
|---|---|
| ☐ リモコンが効かない。 <ul style="list-style-type: none">☐ リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物はない。☐ 蛍光灯の近くに本体が設置されている。 | ☐ 本体操作パネルのボタンが効かない。
[本体キーロック] 設定のある機種において <ul style="list-style-type: none">☐ 本体キーロック設定は「非動作」または「無効」に設定されている。☐ 本体の (CANCEL) ボタンを10秒以上押してもならない。 |
|---|---|

症状を具体的に記入してください。

使用状況・環境

プロジェクタ

形名：LT170J

製造番号：

購入時期：

ランプ使用時間：

ランプモード：☐ ノーマル ☐ エコ

入力信号情報：

水平同期周波数 [kHz]

垂直同期周波数 [Hz]

同期極性 H ☐ (+) ☐ (−)

V ☐ (+) ☐ (−)

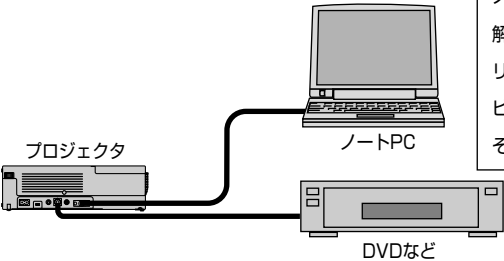
同期形態 ☐ セパレート ☐ コンポジット

☐ シンク オン グリーン

STATUSインジケータの状態

点灯（オレンジ・緑）

点滅（ 回周期）



信号ケーブル

純正・その他

（形名：

長さ： m)

分配器

形名：

スイッチャ

形名：

アダプタ

形名：

設置環境

スクリーンサイズ： 型

タイプ：☐ ホワイトマット ☐ ビーズ ☐ 偏光

☐ 広視野角 ☐ ハイコントラスト

投写距離： m

投写方法：☐ 天吊り ☐ 床置き

電源コンセントは？

☐ 壁からのコンセントを直接利用している。

☐ 電源用テーブルタップを利用している。

（他、接続機器の数： 台）

☐ 電源ドラム（ロール式）を利用している。

（他、接続機器の数： 台）

コンピュータ

メーカー：

形名：

ノートPC・デスクトップ一体型

解像度：

リフレッシュレート：

ビデオボード：

その他：

接続機器

ビデオ・DVD・カメラ・ゲーム・その他

メーカー：

形名：

海外でご使用になる場合:トラベルケアのご紹介

この商品には、NECビューテクノロジーの国際保証「トラベルケア」が適用されています。

なお、このトラベルケアの内容は、お買い上げ時に、本機に添付された保証書の記載内容とは一部異なります。

● トラベルケアで受けられるサービス

本保証では、出張や旅行などの理由により一時的に海外に本機を持ち出した場合につき、本書に記載された国のNECビューテクノロジー指定サービスステーションで下記のサービスを受けることができます。

本サービスをご利用の際は、本書記載のトラベルケア窓口リストの各サービスステーションに電話もしくはEメールにてご連絡いただいたあと、巻末に添付されている申し込み用紙"Application Sheet for TravelCare Service Program" に必要事項をご記入のうえ、FAX にて送信してください。

各サービスステーションのサービス内容については、トラベルケア窓口リストにてご確認ください。

1 修理サービス

輸送期間を除く、実働10日以内に修理してお届けいたします。

保証期間内の場合は、保守部品代、修理工賃、および各サービスステーションの対応地域内のお届けにかかる輸送費が保証範囲です。

2 代替機貸出サービス

お客様の製品修理の間、ご希望があれば有償にて代替機を貸し出しいたします。

料金：12日間US\$ 200 -

料金は、現地のサービスステーションにて現金またはクレジットカードにてお支払いください。

代替機は、実働3日以内にお届けいたします。

ただし、本サービスが受けられない国または地域がございますので、トラベルケア窓口リストにてご確認ください。

また、保証期間を経過している場合は、代替機貸出サービスは受けられません。

輸出に関する注意事項

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、日本国および外国の法に基づいて許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、NECプロジェクト・カスタマサポートセンター（📍 92ページ）にお問い合わせください。

保証期間

1 a お買い上げ時の保証書またはレシートをご提示いただいた場合：

保証書に記載された期間、もしくはご購入された国の通常の保証期間まで有効。

b 本機のみ持ち込まれた場合：

本機に貼付されている製造番号（SERIAL NO.）の製造年月より14 か月以内。

2 保証期間を経過した製品を持ち込まれた場合：

有償にて修理対応いたします。ただし、代替機貸出サービスは受けることはできません。

3 次のような場合には、保証期間中でも有償修理になる場合があります。

- 1）保証書に、お買い上げ日、形名、および製造番号（SERIAL NO.）、販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
- 2）お客様による輸送、移動時の落下、衝撃等お客様の取り扱いが適正でないために生じた故障、損傷の場合。
- 3）お客様による使用上の誤り、あるいは不当な改造、修理による故障および損傷。
- 4）火災、塩害、ガス害、地震、落雷、および風水害、その他天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障および損傷。
- 5）高温・多湿の場所、車輛、船舶等で使用された場合に生ずる故障および損傷。
- 6）本機に接続している当社指定以外の機器および消耗品に起因する故障および損傷。
- 7）正常なご使用状態のもとで部品が自然消耗、磨耗、劣化により故障した場合。
- 8）ランプ等の消耗品、および添付品、オプション品が故障および損傷した場合。
- 9）その他、本機に添付された保証書の保証規定が適用されます。

⚠ 注意

海外でご使用になる場合は、使用する国の規格・電源電圧に適合する電源コードを使用することにより100-240V で使用可能です。
使用する国の規格・電源電圧に適合する電源コードを必ず使用してください。
詳細に関しては、NECプロジェクタ・カスタマサポートセンター（次ページ参照）までお問い合わせください。

● トラベルケア窓口リスト

このリストは、2004年5月1日現在のものです。

最新の連絡先に関しては、トラベルケア窓口リストに記載されている各国のサービスステーションのホームページもしくは当社**ViewLight CLUB ホームページ**<http://www.nevt.co.jp/vlclub/>をご覧ください。

また、詳細に関しては、NECプロジェクタ・カスタマサポートセンターまでお問い合わせください。

NECプロジェクタ・カスタマサポートセンター 0120-610-161

(受付 9:00～12:00、13:00～17:00、土・日・祝祭日、および当社指定日は除く)

〔欧州〕 In Europe

NEC Europe, Ltd. / European Technical Centre

Address: Unit G, Stafford Park 12, Telford TF3 3BJ, U.K.

Telephone: +44 1952 237000

Fax Line: +44 1952 237006

Email Address: AFR@uk.necEUR.com

WEB Address: <http://www.necEUR.com>

(対応地域) <Regions Covered>

EU: Austria *, Belgium *, Denmark *, Finland *, France *, Germany *, Greece *, Ireland *, Italy *, Luxembourg *, The Netherlands *, Portugal *, Spain *, Sweden * and the United Kingdom *

EEA: Norway *, Iceland and Liechtenstein

〔北米〕 In North America

NEC Solutions (America), Inc.

Address: 1250 N. Arlington Heights Road, Itasca, Illinois 60143, U.S.A.

Telephone: +1 800 836 0655

Fax Line: +1 800 356 2415

Email Address: vsd.tech-support@necsam.com

WEB Address: <http://www.necvisualsystems.com>

(対応地域) <Regions Covered>

U.S.A. *, Canada *

〔大洋州〕 In Oceania

NEC Australia Pty., Ltd.

Address: 84A Richmond Road, Keswick SA 5035, Australia

Telephone: 13 16 32 (オーストラリア国内からかける場合)

61 8 8375 5706 (オーストラリア国外からかける場合)

Fax Line: 61 8 8375 5757

Email Address: lee.gramola@nec.com.au

WEB Address: <http://www.nec.com.au>

(対応地域) <Regions Covered>

Australia *, New Zealand

* : 代替機貸出サービスが受けられます。

〔アジア・中近東〕 In Asia and Middle East

NEC Hong Kong Ltd.

Address: 11th Floor, Tower B, New Mandarin Plaza, 14 Science Museum Road,
Tsim Sha Tsui East, Kowloon, Hong Kong
Telephone: +852 2369 0335
Fax Line: +852 2795 6618
Email Address: esmond_au@nechk.nec.com.hk
WEB Address: http://www.nec.com.hk

(対応地域) <Regions Covered>

Hong Kong

NEC Taiwan Ltd.

Address: 7F, No.167, SEC.2, Nan King East Road, Taipei, Taiwan, R.O.C.
Telephone: +886 2 8500 1734
Fax Line: +886 2 8500 1420
Email Address: weblord@nec.com.tw
WEB Address: http://www.nec.com.tw

(対応地域) <Regions Covered>

Taiwan

NEC Solutions Asia Pacific Pte. Ltd

Address: 401 Commonwealth Drive, #07-02, Haw Par Technocentre,
Singapore 149598
Telephone: +65 6 273 8333
Fax Line: +65 6 274 2226
Email Address: tehgh@rsc.ap.nec.com.sg
WEB Address: http://www.nec.com.sg/ap

(対応地域) <Regions Covered>

Singapore

NEC Systems Integration Malaysia Sdn Bhd

Address: Ground Floor, Menara TA One, 22, Jalan P. Ramlee,
50250 Kuala Lumpur, Malaysia
Telephone: +6 03 2164 1199
Fax Line: +6 03 2160 3900
Email Address: necare@nsm.nec.co.jp
WEB Address: http://www.necmalaysia.com.my

(対応地域) <Regions Covered>

Malaysia

Nautilus Hyosung Inc.

Address: 7th Floor, Cheongdam Building, 52, Cheongdam-Dong, Kangnam-
Ku, Seoul, Korea 135-100
Telephone: +82 2 510 0234
Fax Line: +82 2 540 3584
Email Address: hds-ykc@hyosung.com

(対応地域) <Regions Covered>

South Korea

Lenso Communication Co., Ltd.

Address: 292 Lenso House 4, 1st Floor, Srinakarin Road, Huamark, Bangkok,
Bangkok 10240, Thailand
Telephone: +66 2 375 2425
Fax Line: +66 2 375 2434
Email Address: pattara@lenso.com
WEB Address: http://www.lenso.com

(対応地域) <Regions Covered>

Thailand

ABBA Electronics L.L.C.

Address: Tariq Bin Ziyad Road, P.O.Box 327, Dubai, United Arab Emirates
Telephone: +971 4 371800
Fax Line: +971 4 364283
Email Address: ABBA@emirates.net.ae

(対応地域) <Regions Covered>

United Arab Emirates

Samir Photographic Supplies

Address: P.O.Box 599, Jeddah 21421, Saudi Arabia
Telephone: +966 2 6828219
Fax Line: +966 2 6830820
Email Address: vartkes@samir-photo.com

(対応地域) <Regions Covered>

Saudi Arabia

P-1 / ,

FM:

(Company & Name with signature)

Dear Sir (s),

I would like to apply your TravelCare Service Program and agree with your following conditions, and also the Service fee will be charged to my credit card account, if I don't return the Loan units within the specified period. I also confirm the following information is correct.

Regards.

Application Sheet for TravelCare Service Program

Country, product purchased:	
User's Company Name:	
User's Company Address: Phone No., Fax No.:	
User's Name:	
User's Address: Phone No., Fax No.:	
Local Contact office:	
Local Contact office Address: Phone No., Fax No.:	
User's Model Name:	
Date of Purchase:	
Serial No. on cabinet:	
Problem of units per User:	
Required Service:	(1) Repair and Return (2) Loan unit
Requested period of Loan unit:	
Payment method:	(1) Credit Card (2) Travelers Cheque (3) Cash
In Case of Credit Card: Card No. w/Valid Date:	

Condition of your TravelCare Service Program

Enduser is requested to understand the following conditions of TravelCare Service Program and fill necessary information into the application sheet.

1. Service Options:

There are 3 types of "Service" available. Enduser has to understand the following conditions and is required to fill in the Application sheet.

(1). Repair and Return:

The 'Faulty unit' is sent or collected from the customer. It is repaired and returned within 10 days to the customer, excluding transport time.

There may have a case, repair and return can't be done by Local Service Station, because of shortage of spare parts due to same model is not sold in the territory.

(2). Repair and Return with Loan: (This service is limited to some Service Stations)

This service is offered to the Enduser, who cannot wait until their unit is repaired.

The customer can borrow a unit for \$200 up to 12 days. Customer then sends in inoperable unit to nearest NEC Viewtechnology's Authorised Service Station for service. In order to prevent collection problem, Enduser is required to fill in Application Sheet.

Enduser needs to confirm the availability of the Service to Local Service Stations.

(3). Loan Only:

For this service, the local NEC Viewtechnology's Authorised Service Station supplies the customer with a loan unit for U\$200 up to 12 days. Customer keeps the inoperable unit and when customer returns home, customer arranges to have the projector serviced in the home country.

2. Warranty Exclusions:

This program does not apply if the Projector's serial number has been defaced, modified or removed.

If, in the judgement of the NEC Viewtechnology's Authorised Service Station or its agent the defects or failures result from any cause other than fair wear and tear or NEC Viewtechnology's neglect, or fault including the following without limitation:

- 1) Accidents, transportation, neglect, misuse, abuse, water, dust, smoke or default of or by the Customer its employees or agents or any third party;
- 2) Failure or fluctuation of electrical power, electrical circuitry, air conditioning, humidity control or other environmental conditions such as use it in smoking area;
- 3) Any fault in the attachments or associated products or components (whether or not supplied by NEC Viewtechnology or its agents which do not form part of the Product covered by this warranty);
- 4) Any act of God, fire, flood, war, act of violence or any similar occurrence;
- 5) Any attempt by any person other than any person authorised by NEC Viewtechnology to adjust, modify, repair, install or service the product.
- 6) Any Cross-border charges such as, duty, insurance, tax etc.

3. Charges for Warranty Exclusions and Out of Warranty Case:

In case faulty unit is under warranty exclusions case or under Out of Warranty period, Local Service Station will Inform estimation of actual service cost to the Enduser with reason.

4. Dead on Arrival (DOA):

Enduser must take this issue up with their original supplier in the country of purchase.

Local Service Station will repair the DOA unit as a Warranty repair, but will not exchange DOA unit with new units.

5. Loan Service Charges and Conditions:

Upon acceptance of this NEC Projector, Customer agrees to assume liability for this "loan" replacement unit.

The current cost of use of this loan unit is \$200.00 USD for 12 calendar days.

If Customer does not return the unit within the 12 calendar days, Customer will be charged the next highest cost up to and including the full list price to Credit Cards, which price will be informed by NEC Viewtechnology's Authorized Service Stations.

Please see the attached listing of contacts for each country to arrange for pickup of the 'loan' unit.

If you return to their country of origin with the 'loan' unit, you will be charged additional freight to return the unit to the loaning country.

Thank you for your understanding of this program.

索引

数字／アルファベット

AC IN 端子	14,28
LAMPインジケータ	15,80
POWERインジケータ	15,79
RGB信号ケーブル	13,22
sRGB	58
STATUSインジケータ	15,79

五十音

【ア行】

明るさ	59
アスペクト	56
アドバンスメニュー	50,52,55
位相	61
色補正	58
インジケータ	79
エコモード	63,67
オートスタート	66
オンスクリーンメニュー	50
オンスクリーンメニュー一覧	54
温度プロテクタ	80
音量調整	39

【カ行】

解像度	83
拡大	44
画像設定	61
カラー	59
乾電池 (単4)	13,18
ガンマ補正	59
キーワード	45,65
機器設定1	63
機器設定2	66
吸気口	14
強制エコモード	63
クロック周波数	61
コントラスト	59

【サ行】

三脚用アダプタ	13,27
色相	59
自動台形補正	35,60

自動調整	38,56,61
シネマポジション	57
シャープネス	59
情報	67
信号選択	66
垂直 (表示位置)	61
水平 (表示位置)	61
ズームリング	14,36
スクリーンサイズ	21,81,82
スピーカ	14,39
静止画	44
セキュリティ	45,65
接続端子部	14,16
ソフトキャリングケース	13,42

【タ行】

対応解像度一覧	83
台形補正	35,37,60
チルトフット	14,35
チルトフット微調整ダイヤル	14,36
チルトボタン	14,35
データーリセット	68
電源オフ確認メッセージ	40
電源コード	13,28
投写角度調整	35
投写距離	21,81,82
投写方法	64
盗難防止用ロック	14,15

【ナ行】

入力信号	33
ノイズリダクション	62

【ハ行】

排気口	14
バックグラウンド	64
パワーマネージメント	66
表示言語 (メニュー)	63
表示時間 (メニュー)	63
表示色 (メニュー)	63
ファン高速モード	66
フォーカスリング	14,36
フリッカーリダクション	62

ベーシックメニュー	50,51,54
ポートレイト	23,65
ホワイトピーキング	59
本体キーロック	65
本体操作部	14,15

【ラ行】

ランプカバー	14,70
ランプ時間クリア	68
ランプ使用時間	67,72
ランプモード.....	63
リモコン	13,17
リモコン受光部	14,18
リモコンの有効範囲	18
レンズ	14,74
レンズシャッター	31
レンズシャッター開閉レバー	14,31

MEMO

輸出に関する注意事項

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、日本国および外国の法に基づいて許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、NECプロジェクタ・カスタマサポートセンター（裏表紙）にお問い合わせください。

投映型フルカラープロジェクタ

LT170J

取扱説明書

2004年5月 3版

NECビューテクノロジー株式会社

© NEC Viewtechnology, Ltd. 2003–2004 Printed in Japan
NECビューテクノロジー株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

もう入会はお済みですか？

ビューライトクラブ



インターネット上に **ViewLight CLUB** のホームページを設けています。

<http://www.nevt.co.jp/vlclub/>

お問い合わせは

NECプロジェクタ・カスタマサポートセンター

0120-610161

受付 9:00～12:00 13:00～17:00
(土・日・祝祭日、および当社指定日は除く)

NECビューテクノロジー株式会社

第二販売推進本部

〒108-0014 東京都港区芝五丁目37番8号 住友三田ビル

TEL (03) 5232-6148 (ダイヤルイン)



古紙配合率100%再生紙を使用しています



大豆油インキを使用しています

7N8P3513